B6FH-4491-01

FMV

テレビを見る・録る・残すガイド

FUJITSU

このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、FMV-DESKPOWER、DESKPOWER
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
FMV-BIBLO LOOX	FMV、LOOX
富士通サービスアシスタント V3.1	サービスアシスタント
MediaStage Standard Edition	MediaStage SE
外部デジタルチューナー、BS・CS・CATVチューナー、ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
●●▶	参照先を記述しています。
（マニュアルのアイコン）	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
（サービスアシスタントのアイコン）	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 ・DESKPOWERの場合 キーボードの「サポート」ボタンを押す ・BIBLO NB、MGシリーズの場合 ワンタッチボタンを「Application」モードにして「A」ボタンを押す ・BIBLO NX、LOOXシリーズの場合 画面にある FUJITSU サービスアシスタント をクリック ・全機種共通 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント（マニュアル＆サポート）」の順にクリック
（CD-ROMのアイコン）	CD-ROM/DVD-ROMを表しています。

●BIBLO、LOOXをお使いの方へ

このマニュアルで「マウスで操作する」とある箇所は、フラットポイントでも操作できます。

●商標および著作権について

各製品名は、各社の商標または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

安全上のご注意

DESKPOWER、BIBLO、LOOXを安全に正しくお使いいただくための重要な情報です。

・本製品でテレビやDVD、ゲームなどの映像を見たり、本製品にご家庭のテレビなどを接続してご利用になる場合には、部屋を明るくして、画面から充分離れてご覧ください。
映像を視聴する方の体質によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。また、このような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。

お使いになる上でのお願い

▶電波の受信状態について

・画像および音声の品質は、アンテナおよびBIBLO MG、LOOXシリーズに添付のヘッドホンアンテナの電波受信状況により大きく左右されます。
・本製品を接続した場合、電波の弱い地域では受信状態が悪くなることがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

▶大切な録画・録音・編集について

・大切な録画・録音・編集を行う場合は、事前に試し録画・録音・編集をして、正しくできることをご確認ください。
本製品およびディスクを使用中に、万一何らかの不具合が起きて、録画・録音・編集されなかった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。
・大切な内容の録画・録音・編集済みのデータを記録してあるディスクを、定期的にバックアップすることをおすすめします。
記録されたデジタル信号は劣化しませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。

▶ハードディスクについて

・パソコンに内蔵されているハードディスクは非常に精密な機器です。お使いの状況によっては、部分的な破損が起きたり、最悪の場合はデータの読み書きができなくなる恐れもあります。したがってハードディスクは録画・録音・編集した内容の恒久的な保存場所ではなく、一度見るためや、編集したりDVDにダビングしたりするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

停電などについて

・本製品の動作中に停電などが起こると、録画ができなかったり、内蔵ハードディスクに保存してある録画内容が損なわれたりすることがあります。
大切な録画内容は、DVD-RAM/R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLなどにダビングして保存されることをおすすめします。

著作権について

・本製品で録画・録音したものを、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、インターネット配信、レンタル（有償・無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
・本製品には、マクロビジョンコーポレーション及びその他の権利者が所有している米国特許の方法クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

本製品におけるMPEG-4 ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG-4 ビジュアル規格特許ライセンスを管理するMPEG LA LLC から弊社が製造・販売のライセンス許諾を得て提供しているものです。MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した態様で、本製品を個人が無償で使用することは、前記ライセンス許諾の範囲内であり許可されています。上記以外の使用については許可されておりません。

コピーガードについて

「TVfunSTUDIO」はコピーガード機能として、マクロビジョン方式、CGMS-A方式に対応しています。
市販、レンタル、放送などのコンテンツ（映画やドラマなど）のうち著作権保護されているものや、一部のビデオ機器のメニュー画面や操作画面等でコピーガード機能が働いているものは、録画することはできません。
また、コピーガード機能（マクロビジョン方式、CGMS-A方式）に対応していない機器で録画した映像を入力した場合や、劣化したビデオテープの映像を入力した場合、電波受信状況が良くない場合、コピーガード情報として検出され、映像の録画ができないことがあります。
BS/CSデジタル放送や地上デジタル放送、またはケーブルテレビに含まれるデジタル放送など、デジタル放送受信機器で受信する番組には、コピーガード機能が働いている場合があります。
これらのデジタル放送受信機器からパソコンに映像を入力する際に、コピーガード機能が働いている番組の映像をパソコンに録画をすることはできません。

映像の表示について

「TVfunSTUDIO」のライブモードの映像は、ご使用の機種や使用状況により家電テレビなどに比べて遅れて表示されます。
これは、パソコンの画面に映像を表示する仕組みによるもので故障ではありませんが、以下の制限事項があります。
・DESKPOWER LX50K、CEシリーズ、BIBLO、LOOXをお使いの場合
ライブモードの映像や音声は、約1秒間の遅延が生じるので、テレビゲームやカラオケなど操作に支障をきたします。
・DESKPOWER Tシリーズ、LX70K、LX70KN、LX50KN、Hシリーズをお使いの場合
ライブモードの映像や音声は、約0.2秒の遅れが生じるので、テレビゲームやカラオケなど操作に支障をきたす場合は、「TVfunSTUDIO」の設定にある「プログレッシブ表示」を無効にしてお使いください。
また、録画保存先をDVD-RAMに設定している場合、表示される映像は約1秒間遅れます。

BIBLO、LOOXをお使いになるときの注意

「TVfunSTUDIO」で録画を行う場合や、CD/DVDディスクに書き込み／書き換えをする場合は、パソコン本体にACアダプタを取り付けてください。

その他の注意

テレビを見るときには、次の点にご注意ください。
・ご使用中は画面のプロパティの設定を変更しないでください。
・メディアプレーヤーなど、他のソフトウェアと同時に使用しないでください。
・ハードディスクへの録画を頻繁に行うと、ハードディスク内のファイルが断片化され、ハードディスクへの読み書き速度が低下します。定期的なデフラグの実行をおすすめします。
デフラグについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「3.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「ハードディスク」→「デフラグでハードディスクを整える」をご覧ください。

目次

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で！

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→
「富士通サービスアシスタント（マニュアル＆サポート）」の「画面で見るマニュアル」

第1章

このパソコンでできること

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1 テレビをこんな風に楽しめます

FMVではテレビを自在に楽しむことができます。ボタン1つでテレビを見たり、タイムシフト機能を使って、放送中の番組を一時停止したり、巻戻ししたり。2つの番組を同時に楽しむこともできます。
対応機種については、本文をご覧ください。テレビの見かたについては、「テレビを見る」（••▶ P.29）をご覧ください。

ボタン1つでテレビを手軽に楽しめます

DESKPOWERでは、ボタン1つでパソコンの電源が入り、自動でテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」が起動してテレビが映るので、簡単にテレビが見られます。

■対応機種：
DESKPOWER[注]
注：H70KN、CE75KN、CE70KNでLCD無しを選択した場合、CE50K5、CE50KNで15LCDを選択した場合を除く
••▶ P.30のPOINT

インスタントテレビ機能やインスタントMyMediaのテレビモードでは、パソコンを起動させなくてもボタン1つですぐにテレビが映るんです。液晶テレビのように使えますよ。

■インスタントテレビ機能対応機種：
DESKPOWER Tシリーズ、LX70K、LX70KN、LX50KN、H70K9V、H70K7V、H70KN[注]、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50KN[注]
注：19型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）または17型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）を選択した方
••▶ 『インスタントテレビ機能 取扱説明書』

■インスタントMyMedia対応機種：
BIBLO NX、NBシリーズ ••▶ 『インスタントMyMedia 取扱説明書』

テレビ番組を一時停止したり、巻戻しして見たりできます

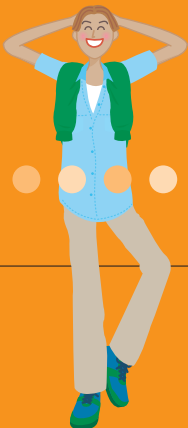
あッ、見たい番組を見逃した！「TVfunSTUDIO」のタイムシフト機能を使えば、そんな思いをせずに済みます。タイムシフトモードのときだと、ちょっと席を離れるときやじっくり見たい決定的瞬間も、テレビ番組を一時停止し、その後に現在の映像に追いつくこともできます。もう一度見たい場面や見逃してしまった場面も、巻戻したり、後で再生したりして、今までと違うテレビ番組の楽しみかたができます。

▶ P.34「タイムシフトモードで見る」

2つの番組を同時に楽しめます

映画番組も見たいし大リーグ中継も見たい。困ッたなア。そんな風に見たい番組が重なったときも、ツインテレビ機能のあるFMVなら大丈夫。ディスプレイとパソコン本体の両方にTVチューナーを内蔵しているので、2つの番組を同時に表示できます。

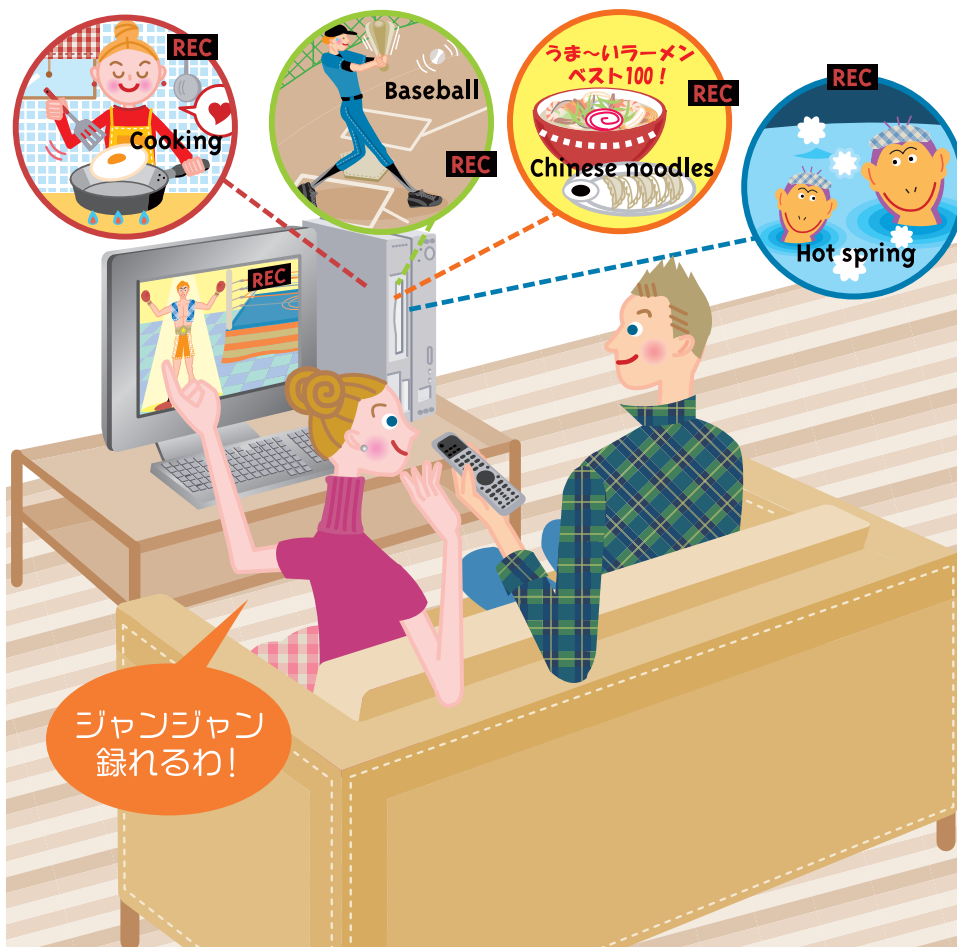
■ツインテレビ対応機種：
DESKPOWER Tシリーズ、H70K9V、H70KN[注]、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50KN[注]
注：19型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）を選択した場合

▶ P.38「2つの画面でテレビを見る」

2 番組を録画できます

FMVには大容量のハードディスクがあるので、テレビ番組の録画もこんなに便利。テレビ番組の録画もたくさんできます。また、直接DVD-RAMへの録画もできるので、DVDレコーダーとしても使えます。

ハードディスクやDVDに録画できます

ビデオテープへの録画だと、テープの残り時間が気になります。でもFMVには大容量のハードディスクがあるので大丈夫。どんどん録画してください。
また、DVD-RAMディスクに直接録画してすぐに持ち出したり［注］、そのままライブラリとして保管したりできます。DVDレコーダー感覚でもお楽しみいただけます。

注：BIBLO MG、LOOXシリーズを除く P.47「テレビを録る」

録った番組を再生できます

FMVでは、録画済みの番組ライブラリから見たい番組を簡単に探し出して再生できます。家電感覚で使えますよ。

••▶ P.75「録ったテレビを再生する」

映像をライブラリとして残せます

録りだめした大切な番組も、FMVなら手軽にDVDに保存できます。その際にはCMをカットしたり、好きな場面だけ残したり、DVDメニュー画面を作ったり、思いのままです。
注：LOOX T70KNで内蔵CD-RW/DVD-ROMドライブユニットを選択した場合を除く

••▶ P.89「録ったテレビをDVDに残す」

3 添付のリモコンをご確認ください

お使いの機種によって、添付されているリモコンが異なります。
詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「各部の名称と働き」→「各部の名称と働き：リモコン」をご覧ください。

BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合は、リモコンは添付されていません。

■対象機種：
DESKPOWER LX50K、LX50KN、H70KN[注]、CE70K9、CE70K7、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50K9、CE50K7/S、CE50K7/M、CE50K7、CE50K5、CE50KN[注] をお使いの場合
BIBLO NX、NBシリーズ
注：TVチューナーを内蔵していない液晶ディスプレイ、ディスプレイなしを選択した方

1

■対象機種：
DESKPOWER LX70K、LX70KN、LX50KN、H70K7V、H70KN[注]、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50KN[注] をお使いの場合

注：17型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）を選択した方

■対象機種：
DESKPOWER Tシリーズ、H70K9V、H70KN[注]、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50KN[注] をお使いの場合

注：19型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）を選択した方

4 対応しているテレビ放送について

「TVfunSTUDIO」での視聴・録画について

このパソコンには、テレビを視聴・録画するためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」が搭載されています。「TVfunSTUDIO」で視聴・録画できる各テレビ放送は、次のとおりです。

	視　聴	録　画
地上アナログ	○	○
地上デジタル	△[注1]	×
BSアナログ	△[注1][注2]	△ [注1][注2][注3]
BSデジタル	△[注1]	×
CSデジタル	△[注1]	△ [注1][注3]
CATV	△[注4]	△ [注1][注3]

注1：これらの放送を視聴・録画するには、セットトップボックスが必要になります。接続したセットトップボックス経由で、「TVfunSTUDIO」の外部入力をビデオ(機種によってはビデオ1、ビデオ2)に切り換えてご覧ください。
注2：有料スクランブル放送を視聴・録画するには、専用のデコーダーが必要となります。
注3：放送に含まれるコピーガード機能が働いている番組の場合は、録画できないことがあります。
注4：無料放送の場合は視聴ができます。有料スクランブル放送の場合は、接続したセットトップボックス経由で、「TVfunSTUDIO」の外部入力をビデオ(機種によってはビデオ1、ビデオ2)に切り換えてご覧ください。

地上デジタル放送について

「TVfunSTUDIO」は地上アナログ放送向けのソフトウェアであるため、平成15年(2003年)12月1日より、関東・中京・近畿の三大広域圏から放送されております地上デジタル放送については対応しておりません(セットトップボックスを接続すると視聴できます)。
また、2004年4月5日よりデジタル放送番組の著作権を保護するためのコピー制御方式が導入されました(BSデジタル放送ではすでに利用されています)。
その結果、地上デジタル放送対応のセットトップボックスなどより、Sビデオ映像あるいはビデオ映像をパソコンに入力して「TVfunSTUDIO」で視聴、録画、タイムシフトを行う場合には次にあげる制限が発生いたします。

■受信中の番組にコピー制御信号が含まれている場合は、「TVfunSTUDIO」で録画またはタイムシフトはできません。コピー制御信号として 「録画不可」が含まれる番組だけでなく、「一回だけ録画可能」が含まれる番組も、録画またはタイムシフトはできません。
■パソコンの映像を外部機器へ出力するように設定している場合は、受信中の番組にコピー制御信号が含まれていると、「TVfunSTUDIO」での視聴、録画、タイムシフトができません。映像を外部機器に出力しないように設定した場合は表示可能となります。

著作権保護の立場から上記のとおり対応させていただいております。ご了承ください。

第2章

準備をする

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

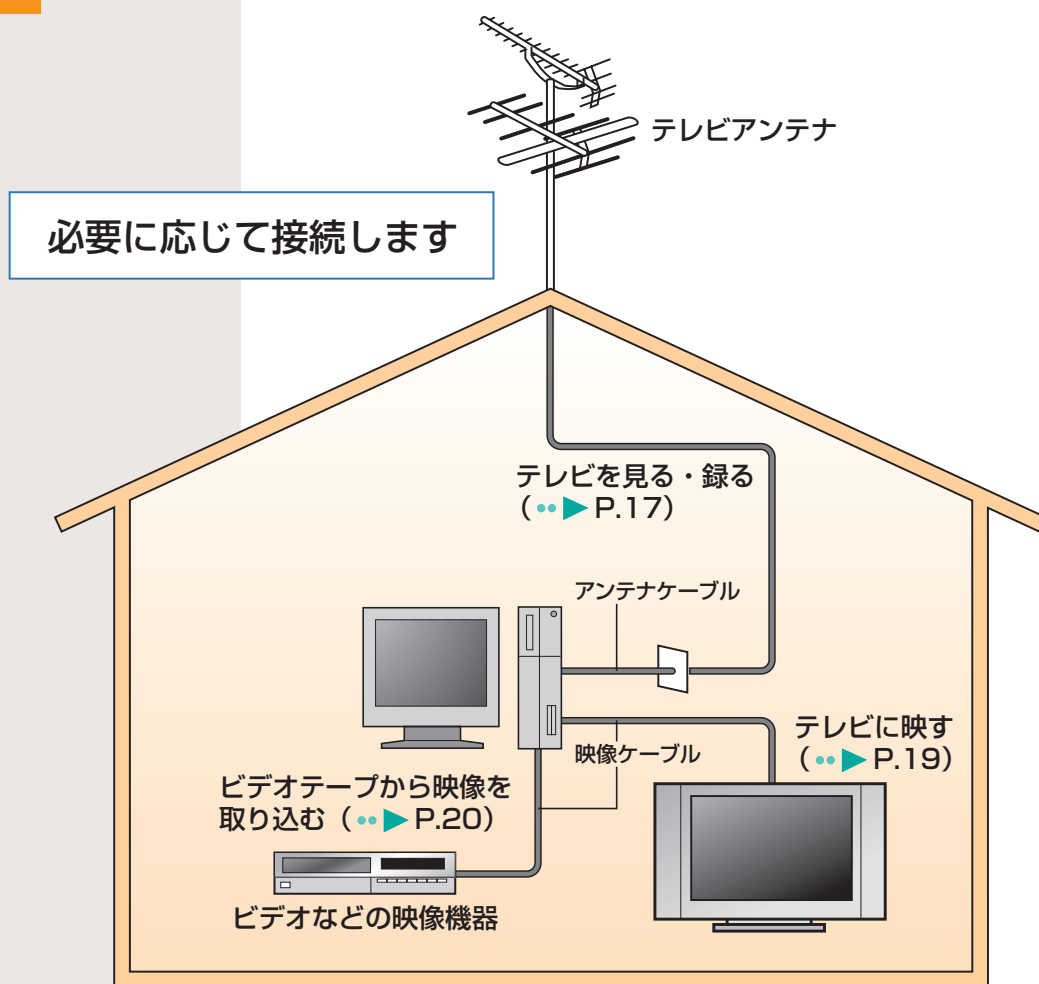
TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

準備の流れ

FMVでテレビを見たり録ったりするには、アンテナなどを接続し、チャンネルを設定する必要があります。ここでは、それらの流れについてご紹介します。

テレビを見たり録ったりするには・・・

チャンネルを設定する（P.23）

接　続　す　る

ここでは、代表機種を例に各接続手順の概要を説明しています。実際の手順については、各概要に記載しているマニュアルをご覧になり、正しい手順で接続してください。

テレビ番組を見たり録ったりできるようにする

FMVでテレビ番組を見たり、録画したりするために、アンテナの接続とリモコンの準備を行います。

1 必要なものを用意します。

お使いの機種により異なります。詳しくは、『パソコンの準備』→「使いはじめる前に」→「必要なものを揃える」をご覧ください。

2 パソコン本体の電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを取り外します。

3 BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

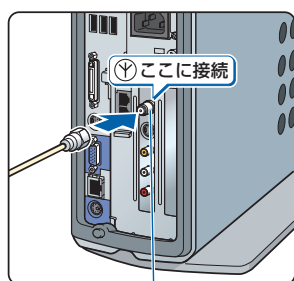
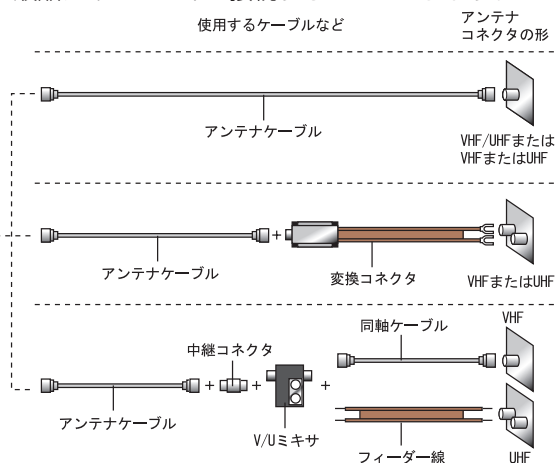
4 アンテナを接続します。

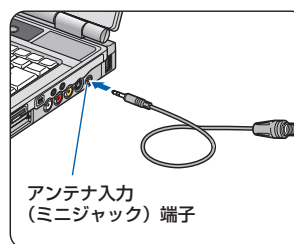
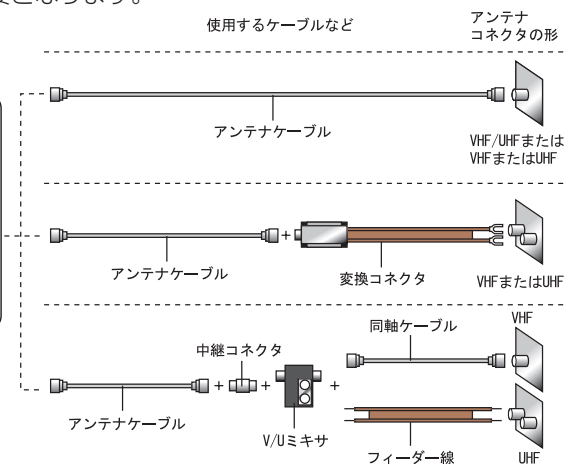
接続のしかたは、壁のアンテナコネクタの形や、お使いになるケーブルによって異なります。次の図を参考に、必要なケーブル類を接続してください。
実際の手順については、BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの方は、(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。その他の機種をお使いの方は、『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

POINT

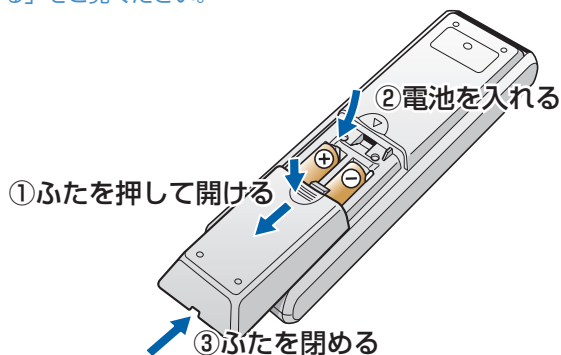
◆セットトップボックスなどの外部機器を接続する場合は、『パソコンの準備』→「第3章 パソコンを準備する」でパソコンの準備がすべて完了した後に、(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「8.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

■DESKPOWERの例

お使いの機種によっては、液晶ディスプレイに接続することもあります。

■BIBLO、LOOXの例

「RF変換ケーブル」が必要となります。

5 リモコンが添付されている機種をお使いの方は、リモコンを準備します。

リモコンに電池を入れます。また、DESKPOWER CE50K5をお使いの場合、H70KN、CE75KN、CE70KNでディスプレイなしを選択した場合、CE50KNで15型液晶ディスプレイまたはディスプレイなしを選択した場合は、リモコン受光器をパソコン本体に接続します。

詳しくは、『パソコンの準備』→「接続する」→「リモコンを準備する」をご覧ください。

6 取り外した電源ケーブルまたはACアダプタを取り付け、パソコン本体の電源を入れます。

7 上記の準備が終了したら、「チャンネルを設定する」（••▶P.23）にお進みください。

市販のテレビにFMVの映像を映し出したい場合は、引き続き「録画した番組などをテレビに映せるようにする」（••▶P.19）にお進みください。ビデオテープからの映像を取り込みたい場合は、「昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする」（••▶P.20）にお進みください。

録画した番組などをテレビに映せるようにする

録画した番組などを市販のテレビに映したいときは、パソコン本体をテレビに接続します。
実際に接続する場合は、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「8.周辺機器の接続」→「テレビにパソコンを接続する」にある詳細な手順をご覧ください。

■対象機種：
DESKPOWER H70K9V、H70K7V、H70KN、CE50K9、CE50K7/S、CE50K7/M、CE50K7、CE50K5、CE50KN
BIBLO、LOOX

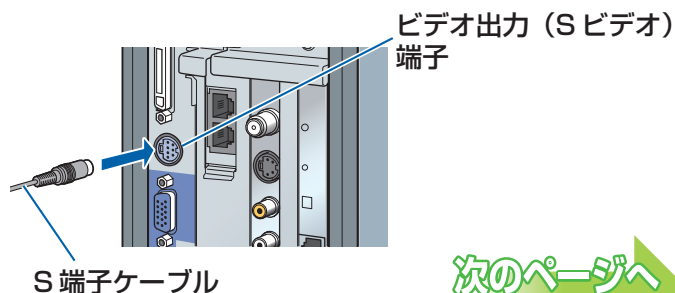
1 必要なものを用意します。

テレビ、S端子ケーブルやD端子接続ケーブルなどの映像ケーブル、テレビのマニュアルなどを用意します。

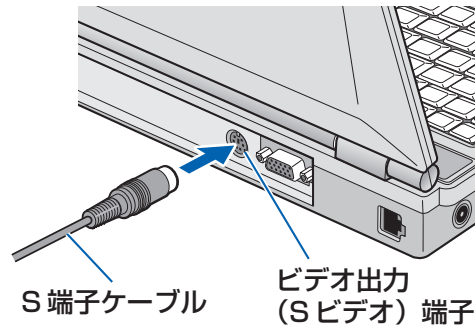
2 パソコン本体の電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを取り外します。

3 テレビの電源を切り、電源ケーブルを取り外します。

4 パソコンのビデオ出力端子に映像ケーブルを接続します。

■DESKPOWERの例（S端子に接続する場合）

POINT

◆音声をテレビのスピーカーから出したいときは、パソコンに音声ケーブルを接続する必要があります。DESKPOWERをお使いの場合は、パソコン本体にあるラインアウト端子とテレビ側の音声入力端子を、BIBLO、LOOXをお使いの場合は、パソコン本体にあるヘッドホン端子とテレビ側の音声入力端子を、専用のケーブルで接続してください。

■BIBLO、LOOXの例（S端子に接続する場合）
MGシリーズをお使いの場合は、「S端子変換ケーブル」が必要となります。

5 テレビの映像入力端子に、映像ケーブルのもう一方のコネクタを接続します。

6 テレビの電源ケーブルを接続して、テレビの電源を入れます。

7 パソコンに電源ケーブルまたはACアダプタを取り付け、パソコンの電源を入れます。

8 接続したテレビにパソコンの画面を表示させます。

「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定が済んでいない場合は、「チャンネルを設定する」（••▶ P.23）にお進みください。

昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする

ビデオテープの録画内容をパソコンに取り込みたい場合は、パソコン本体にビデオテープを再生するビデオデッキやビデオカメラなどを接続します。
実際に接続する場合は、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「8.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」にある詳細な手順をご覧ください。
なお、BIBLO MG、LOOXシリーズは次の例に当てはまりません。上記「画面で見るマニュアル」をよくお読みください。

1 必要なものを用意します。

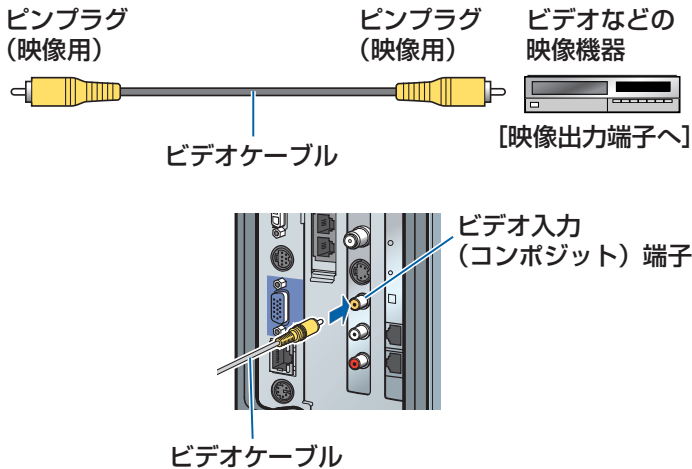
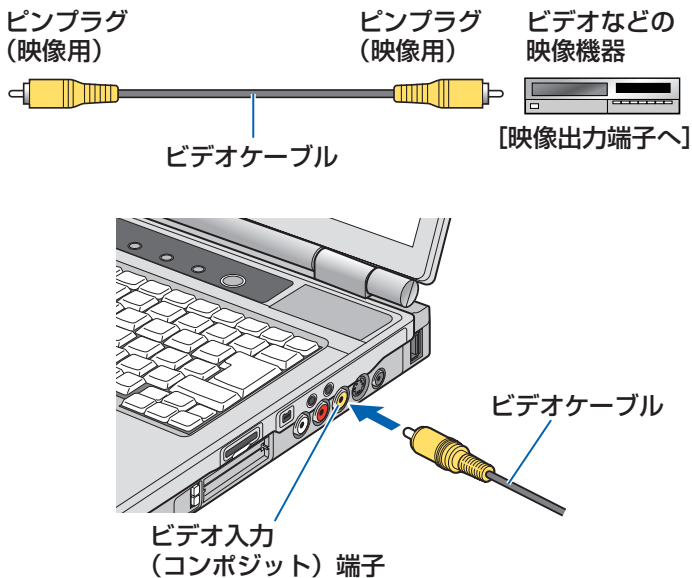
ビデオデッキやビデオカメラなどの映像機器、ビデオケーブルまたはS端子ケーブルなどの映像ケーブル、音声ケーブル、映像機器のマニュアルなどを用意します。

2

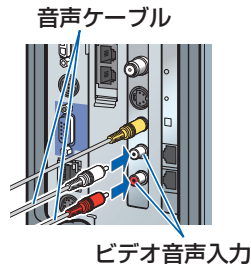
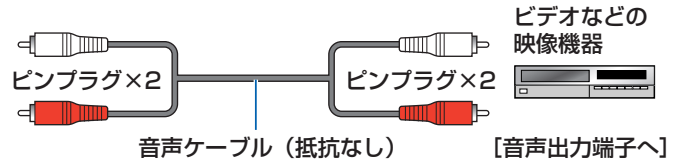
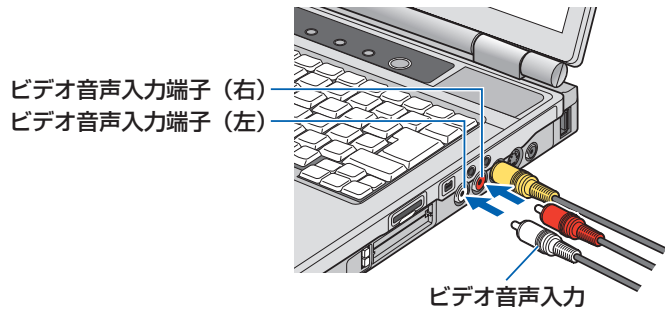
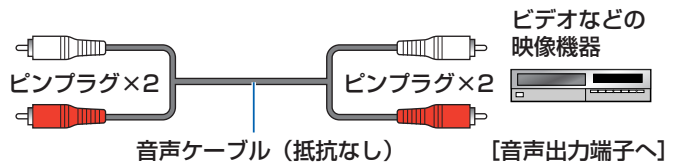
② パソコン本体の電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを取り外します。

③ パソコン本体に映像ケーブルを接続します。

映像ケーブルをパソコン本体に、接続したケーブルの反対側を映像機器側の映像出力端子に接続します。
パソコン本体のビデオ入力（コンポジット）端子とビデオ入力（Sビデオ）端子には、外部映像機器を2台同時に接続せず、どちらか一方に接続してください。

■DESKPOWERの例（ビデオケーブルを接続する場合）

■BIBLOの例（ビデオケーブルを接続する場合）

④ パソコン本体に音声ケーブルを接続します。

音声ケーブルを映像機器側の音声出力端子に、接続したケーブルの反対側をパソコン本体のビデオ音声入力端子に接続します。

■DESKPOWERの例

■BIBLOの例

⑤ 取り外した電源ケーブルまたはACアダプタを取り付け、パソコン本体の電源を入れます。

引き続き「チャンネルを設定する」（••▶ P.23）にお進みください。

3 チャンネルを設定する

テレビを見たり録ったりするには、アンテナを接続してからチャンネルを設定する必要があります。ここでは、このパソコンでテレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定方法について説明します。詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

インスタントテレビ機能やインスタントMyMediaのテレビモードでテレビを見る場合には、「TVfunSTUDIO」とは別にチャンネルを設定する必要があります。DESKPOWERをお使いの場合は『インスタントテレビ機能 取扱説明書』を、BIBLO NX、NBシリーズをお使いの場合は『インスタントMyMedia 取扱説明書』をご覧ください。

チャンネルを設定する

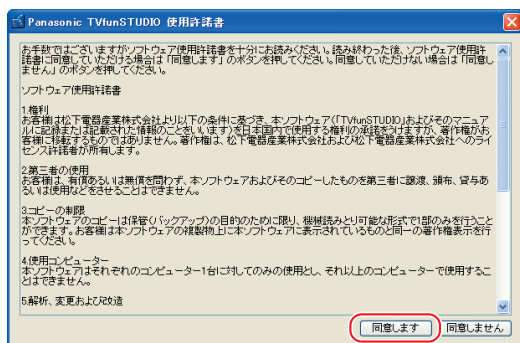
ここでは、このパソコンで初めてテレビを起動する際に必要となる、チャンネルの設定について説明しています。一度設定したチャンネルや地域情報の変更をする場合は、「チャンネル設定や地域情報を変更する」（••▶ P.26）をご覧ください。

1 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

テレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」の「使用許諾書」ウィンドウが表示されます。

3 内容をよくお読みの上、「同意します」ボタンをクリックします。

「お知らせ」メッセージが表示されます。

次のページへ

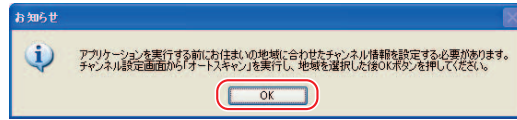
POINT

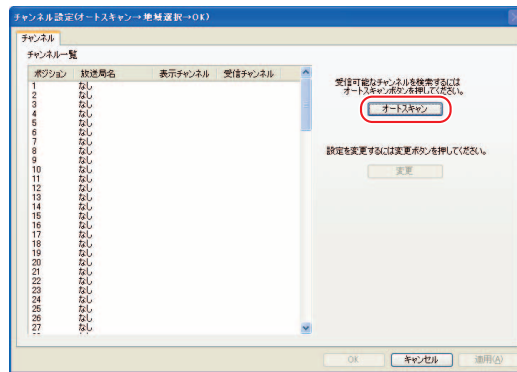
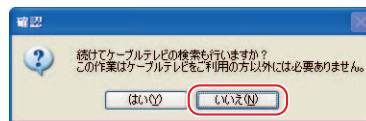
◆BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合、チャンネル設定はアンテナケーブルを接続した状態で行ってください。ヘッドホンアンテナを接続してチャンネル設定を行うと、電波状況によってはうまく設定できないこともあります。

POINT

◆一度「TVfunSTUDIO」を起動したことがあると、手順3の画面は表示されません。その場合は、「チャンネル設定や地域情報を変更する」（••▶ P.26）をご覧ください。

④「お知らせ」ウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

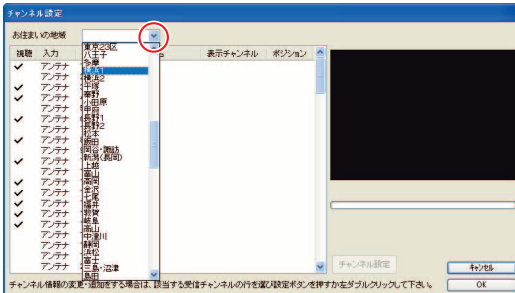
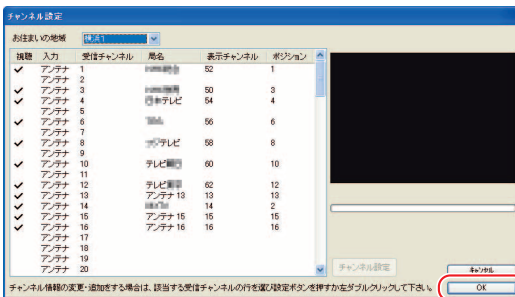
「チャンネル設定」ウィンドウが表示されます。

⑤「オートスキャン」をクリックします。

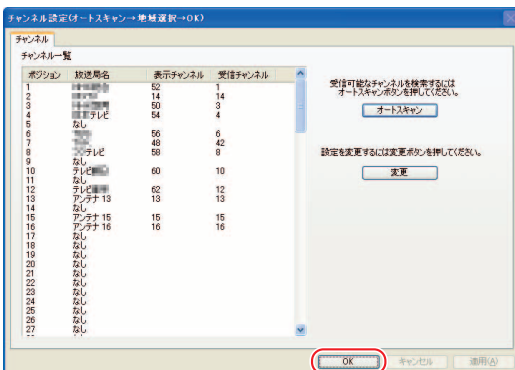
受信できるチャンネルの検索が始まります。
チャンネルの検索が終了すると「確認」ウィンドウが表示されます。

⑥通常は「いいえ」をクリックします。ケーブルテレビに加入している場合は、「はい」をクリックするとケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。

⑦「確認」ウィンドウで「OK」をクリックします。

POINT

◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

8 「お住まいの地域」の右にある をクリックし、お住まいの地域を選択します。

一覧に最適な地域が見つからない場合は、このパソコンをご利用になる場所のお近くの地域を選択してください。
お住まいの地域によっては、近くの別の地域を指定した方が、現在ご覧になっているテレビやビデオデッキの設定に合う場合があります。

9 お住まいの地域を選択したら、「OK」をクリックします。

10 「OK」をクリックします。

「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。

チャンネル設定や地域情報を変更する

ここでは、受信可能なチャンネルを再検索したり、「TVfunSTUDIO」を初めて起動したときに設定した「お住まいの地域」の情報を変更したりする操作について説明しています。

1. パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

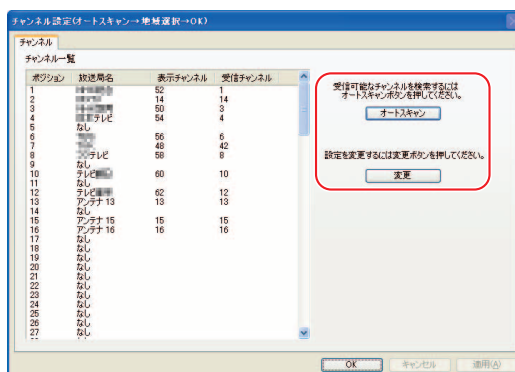
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

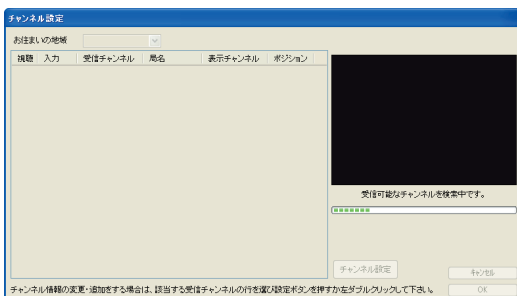
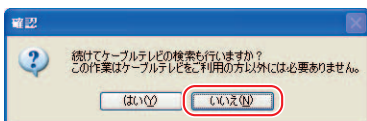
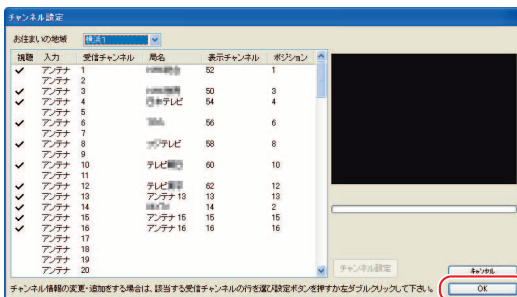
   「TVfunSTUDIO」が起動します。

3. 「TVfunSTUDIO」の操作パネルにある 設定 ボタンをクリックします。

   「設定」ウィンドウが表示されます。テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの「画面サイズ」ボタンを押すか、画面のどこかをクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。

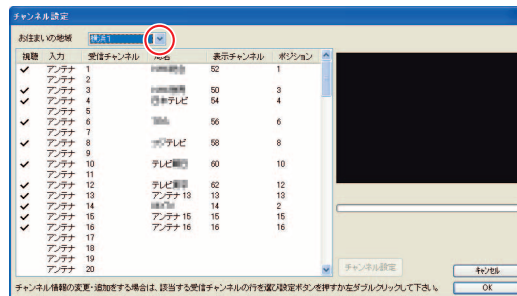
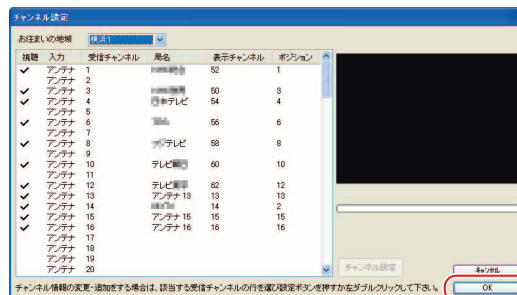
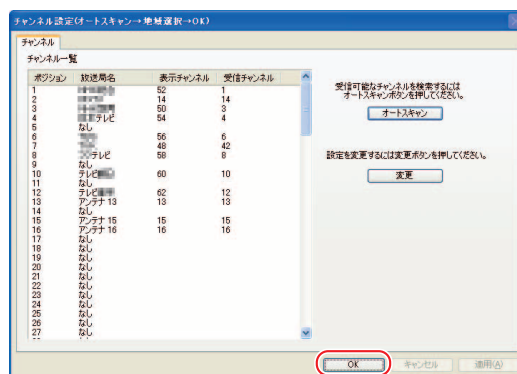
4. 受信可能なチャンネルを再検索するには「オートスキャン」をクリックします。「お住まいの地域」を変更するには「変更」ボタンをクリックします。

   「オートスキャン」ボタンをクリックした場合 ▶ P.27
   「変更」ボタンをクリックした場合 ▶ P.28

▶「オートスキャン」ボタンをクリックした場合

受信可能なチャンネルの検索が始まります。

1 チャンネルの検索が終了すると「確認」ウィンドウが表示されます。通常は「いいえ」をクリックします。ケーブルテレビに加入している場合は、「はい」をクリックするとケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。

2 「OK」をクリックします。

「テレビを見る」（••▶ P.29）をご覧になり、テレビが正しく表示できるか確認してください。

▶「変更」ボタンをクリックした場合

1 「お住まいの地域」の右にある をクリックし、お住まいの地域を選択します。

一覧に最適な地域が見つからない場合は、このパソコンをご利用になる場所のお近くの地域を選択してください。
お住まいの地域によっては、近くの別の地域を指定した方が、現在ご覧になっているテレビやビデオデッキの設定に合う場合があります。

2 お住まいの地域を選択したら、「OK」をクリックします。

3 設定が終了したら、「OK」をクリックします。

「テレビを見る」（••▶ P.29）をご覧になり、テレビが正しく表示できるか確認してください。

第3章

テレビを見る

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

基本的なテレビの見かた

FMVでテレビを見るには、次のような方法があります。

◆お使いの機種によっては、パソコンの電源が入っていないときでも、リモコンの「TV」ボタンを押すだけでパソコンの電源が入り、自動でテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」が起動するので、液晶テレビのようにお使いになれます。また、LX50K、LX50KNをお使いの場合、パソコン本体の「テレビ」ボタンでも「TVfunSTUDIO」が起動します。

対象外の機種：
DESKPOWER H70KN、CE75KN、CE70KNでディスプレイなしを選択した場合、CE50K5、CE50KNで15型液晶ディスプレイまたはディスプレイなしを選択した場合
BIBLO、LOOX

■FMVに添付されているテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る
▶P.31「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」

■インスタントテレビ機能、インスタントMyMediaのテレビモードで見る
DESKPOWERをお使いの方は、『インスタントテレビ機能 取扱説明書』をご覧ください。
BIBLO NX、NBシリーズをお使いの方は、『インスタントMyMedia 取扱説明書』をご覧ください。

ここでは、「TVfunSTUDIO」での基本的な見かたについて説明します。詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る

ここでは、テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」でのテレビの見かたについて説明します。

●リモコンで操作する(リモコンが添付されている方のみ)

リモコンが正常に動作しない場合は、「困ったときのQ&A」(••▶ P.105)をご覧ください。

1 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

2 「TV」ボタンを押して、「TVfun STUDIO」を起動します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

3 見たいチャンネルの映像を表示します。

「1 ～ 12」ボタンを押して選びます。
「▲ ▼ チャンネル／ページ」ボタンで操作しても選べます。

4 「音量」ボタンで音量の調節をします。

+ ボタンで大きく、− ボタンで小さくします。

(これ以降の手順では、イラストは機種により異なる場合があります)

POINT

◆DESKPOWER LX50K、LX50KNをお使いの場合、パソコン本体前面の「テレビ」ボタンを使って、パソコンの電源が入っていない状態から「TVfunSTUDIO」を起動できます。

3

5 お好みで次の操作をします。

◎音声を切り換える：「 音声切換」ボタンを押します。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎画面サイズを切り換える：「 画面サイズ」ボタンを押します。

DESKPOWERをお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」の表示が、ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示（1280×1024の場合）またはワイド表示（1360×768の場合）→ズーム表示の順に切り換わります。
BIBLO NXシリーズをお使いの場合は、ウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示（1440×900または1280×768の場合）→ズーム表示の順に切り換わります。
BIBLO NBシリーズをお使いの場合は、ウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。

◎チャンネル情報を表示する：「 表示」ボタンを押します。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」（••▶ P.59）をご覧ください。

「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、「 TV」ボタンを押します。

POINT

「13」以上のチャンネル番号を入力する

「TVfunSTUDIO」で「13」以上のチャンネル番号を入力したい場合は、次の手順で設定を行ってください。

1．画面右下の通知領域にある（リモコンマネージャー）を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
　 リモコンマネージャーの「プロパティ」が表示されます。
2．「リモコンから「13」以上の数字も指定できるようにします」をクリックして にします。
3．「OK」をクリックします。

上記の設定が終了すると、「13」以上のチャンネルを入力することができるようになります。

1．「1-12」ボタンを押して、見たいチャンネル番号を入力します。
- 「16」チャンネルを選択するには
  「1」＋「6」の順にボタンを押します。
- 「312」チャンネルを選択するには
  「3」＋「1」＋「2」または「3」＋「12」の順にボタンを押します。
- 「106」チャンネルを選択するには
  「10」＋「6」または「1」＋「10」＋「6」の順にボタンを押します。

「1-12」ボタンの「10」ボタンは、1回目に入力されたものは「10」もしくは「1」＋「0」とみなされますが、他のボタンの次に入力した場合には「0」とみなされます。

- 1回目に「10」を入力した場合（「10」とみなされます。）
  「10」＋「6」＝「106」
- 2回目に「10」を入力した場合（「0」とみなされます。）
  「6」＋「10」＝「60」
  「1」＋「10」＋「6」＝「106」

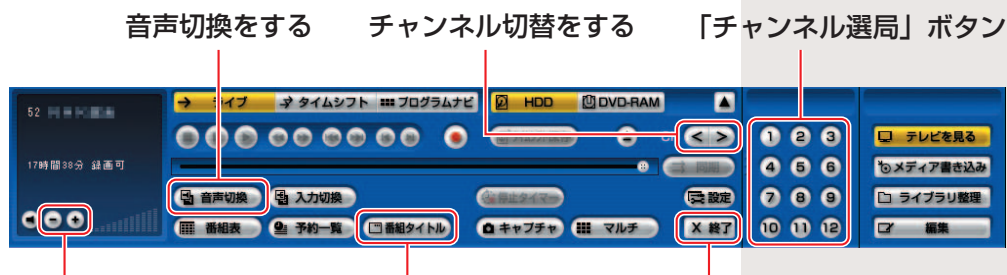
「1」～「12」のチャンネル番号を入力する場合は、「1-12」ボタンを押してチャンネル番号を入力します。入力後少し待つと、入力したチャンネルが表示されます。

●マウスで操作する

1 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックして、「TVfunSTUDIO」を起動します。

3 見たいチャンネルの映像を表示します。

1～12 ボタンをクリックして選びます。
「チャンネル切り替え」ボタン（＜／＞）をクリックしても選べます。

お好みで次の操作をします。

◎「音声（ボリューム）」ボタンをクリックして、音量の調節をします。
＋ボタンで大きく、－ボタンで小さくします。

◎音声を切り換える：音声切換 ボタンをクリックします。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎番組タイトルを表示する：番組タイトル ボタンをクリックします。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」（••▶ P.59）をご覧ください。

◎画面サイズを切り換える：画面右上の□をクリックします。
元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をクリックします。

「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、X 終了 ボタンをクリックします。

2

便利なテレビの見かた

FMVではテレビも色々と便利に見ることができます。ここではその機能について説明しています。

POINT

◆「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(••▶ P.31)で説明している見かたを「ライブモード」といいます。

◆お使いの機種によっては、「ライブモード」で表示される映像は、家電のテレビよりも約1秒間遅れて表示されます。これはハードエンコーダ付きTVチューナーカードの仕様によるもので故障ではありません。詳しくは「映像の表示について」(••▶ P.3)をご覧ください。

◆タイムシフトモードにする前の映像を巻戻して見ることはできません。

タイムシフトモードで見る

●タイムシフトモードについて

「TVfunSTUDIO」でテレビを見るときは、「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(••▶ P.31)で説明した見かたの他に、放送中のテレビ番組を一時停止したり、巻戻ししたりできる見かたがあります。これを「タイムシフトモード」といいます。例えば来客があった場合に一時停止して後で続きを見たり、もう一度見たい決定的場面まで戻って見たりできます。タイムシフトモードを使うと、テレビ鑑賞の自由度が上がります。
なお、タイムシフトできる時間は最長6時間です。

《タイムシフトモード中にできること》

●タイムシフトモードで見る

▶リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

（これ以降の手順では、イラストは機種により異なる場合があります）

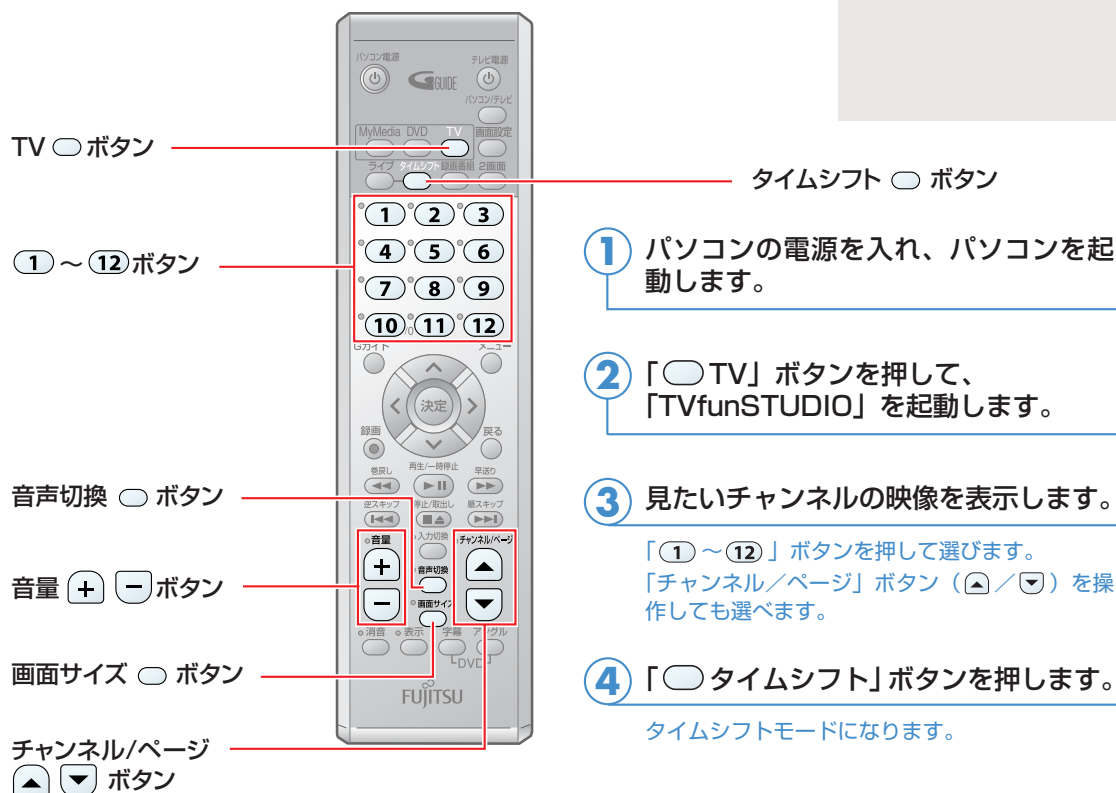
1. パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

2. 「TV」ボタンを押して、「TVfunSTUDIO」を起動します。

3. 見たいチャンネルの映像を表示します。

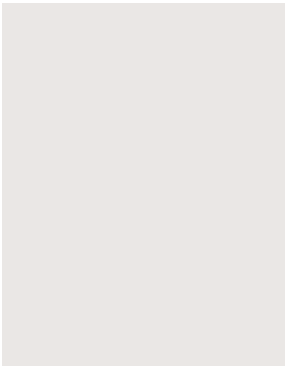
   「1～12」ボタンを押して選びます。
   「チャンネル／ページ」ボタン（▲／▼）を操作しても選べます。

4. 「タイムシフト」ボタンを押します。

   タイムシフトモードになります。

5. お好みで次の操作をします。

   ◎音量の調節をする：「音量」ボタンの＋ボタンで大きく、－ボタンで小さくします。

   ◎音声を切り換える：「音声切換」ボタンを押します。
   「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

   ◎画面サイズを切り換える：「画面サイズ」ボタンを押します。
   DESKPOWERをお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」の表示が、ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示（1280×1024の場合）またはワイド表示（1360×768の場合）→ズーム表示の順に切り換わります。
   BIBLO NXシリーズをお使いの場合は、ウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示（1440×900または1280×768の場合）→ズーム表示の順に切り換わります。
   BIBLO NBシリーズをお使いの場合は、ウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。

⑥ お好みで次の操作をします。

◎チャンネル情報を表示する：「 表示」ボタンを押します。

◎一時停止する：「 （再生／一時停止）」ボタンを押します。

◎約30秒間巻戻す：「 （逆スキップ）」ボタンを押します。

◎約30秒間早送りする：「 （順スキップ）」ボタンを押します。

◎現在のテレビ放送に近い場所を見る：「◯（戻る）」ボタンを押します。

▶ マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

1 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 見たいチャンネルの映像を表示します。

1～12ボタンをクリックして選びます。
「チャンネル切り替え」ボタン（<╱>）をクリックしても選べます。

4 タイムシフト ボタンをクリックします。

タイムシフトモードになります。

5 お好みで次の操作をします。

◎音量を調節する：「音量（ボリューム）」ボタンの+ボタンをクリックすると大きく、-ボタンをクリックすると小さくします。

◎音声を切り換える：音声切換 ボタンをクリックします。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎画面サイズを切り換える：画面右上の をクリックします。元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をクリックします。

◎一時停止する：「（一時停止）」ボタンをクリックします。

◎巻戻す：「シークバー」つまみをドラッグすると、好きな場所まで巻戻せます。

◎約30秒間巻戻す：「（逆方向スキップ）」ボタンをクリックします。

◎約30秒間早送りする：「（順方向スキップ）」ボタンをクリックします。

◎現在のテレビ放送に近い場所を見る：「同期」ボタンをクリックします。

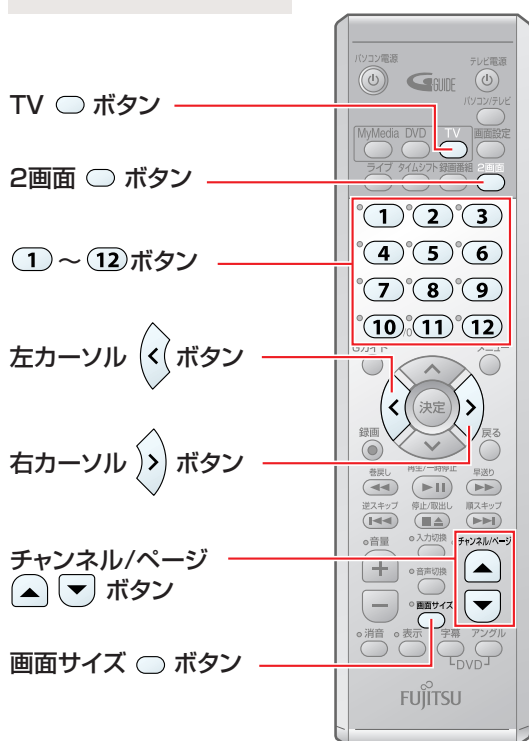
◎タイムシフト保存をする：「タイムシフト保存」ボタンをクリックします。
タイムシフトモードで見ている番組を保存します。

POINT

◆「タイムシフト保存」した録画データは、「プログラムナビ」ウィンドウで再生することができます。録画した番組の再生方法については、「ハードディスクに録ったテレビを再生する」（••▶ P.76）をご覧ください。

2つの画面でテレビを見る

ツインテレビ機能を使うと、液晶ディスプレイに2つのテレビ番組を同時に表示することができます。
ここでは、リモコンでの操作のしかたについて説明します。
■対象機種：DESKPOWER Tシリーズ、H70K9V、H70KN[注]、CE75KN[注]、CE70KN[注]、CE50KN[注]
注：19型液晶ディスプレイ（TVチューナー内蔵）を選択した場合

●テレビを2画面モードにする

（イラストは機種により異なる場合があります）

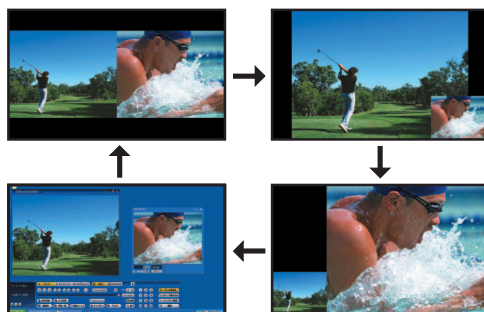
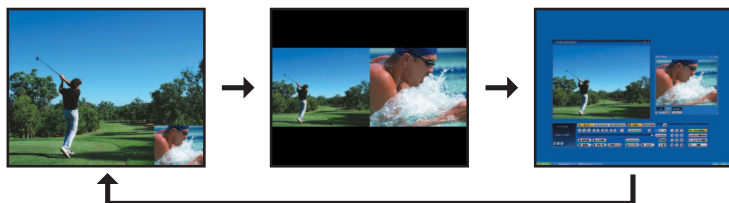
1. 「TV」ボタンを押します。

   「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。

2. 「2画面」ボタンを押します。

   「ツインテレビ」が起動し、テレビ放送が表示されます。

3. 画面サイズを切り換えたい場合は、「画面サイズ」ボタンを押します。

   DESKPOWER Tシリーズをお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」（左）と「ツインテレビ」（右）の並列画面→「TVfunSTUDIO」と「ツインテレビ」（子画面）→「TVfunSTUDIO」（子画面）と「ツインテレビ」→ウィンドウ表示の順に切り換わります。

DESKPOWER Tシリーズ以外の機種をお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」と「ツインテレビ」（子画面）→「TVfunSTUDIO」（左）と「ツインテレビ」（右）の並列画面→ウィンドウ表示の順に切り換わります。

4 ウィンドウ表示以外の表示（フルスクリーンモード）の場合、チャンネルを切り替えることができます。「ツインテレビ」のチャンネルを切り替えたい場合は、「〉(右カーソル)」ボタンを押してから「1～12」ボタンを押して、見たいチャンネルを選択します。
「TVfunSTUDIO」のチャンネルを切り換えたい場合は、「〈(左カーソル)」ボタンを押して、同様の操作を行います。

1～12ボタンの代わりに「チャンネル／ページ」ボタン（▲／▼）を押しても選択できます。

5 ウィンドウ表示以外の画面表示（フルスクリーンモード）の場合、音声を切り換えることができます。音声を切り換えたい場合、「〈（左カーソル）」ボタンを押すと、「TVfunSTUDIO」の音声に切り換わります。「〉(右カーソル)」ボタンを押すと、「ツインテレビ」の音声に切り換わります。

●2画面モードを終了する

（イラストは機種により異なる場合があります）

1 「2画面」ボタンを押します。

「ツインテレビ」が終了します。

2 「TV」ボタンを押します。

「TVfunSTUDIO」が終了します。
録画中は、録画を停止してから終了してください。

POINT

◆2つの画面で同じチャンネルを映したとき、表示されるタイミングが異なりますが、故障ではありません。

◆添付のリモコンでは、「TVfunSTUDIO」を起動している場合に「ツインテレビ」を起動することができます。
「ツインテレビ」を単独で起動する場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「ツインテレビ」→「ツインテレビ」の順にクリックします。インスタントテレビ機能でテレビを見る場合は、「ツインテレビ」は使用しません。

3

複数のチャンネルを同時に表示する

現在受信可能なすべてのチャンネルを、一つの画面で同時に表示（マルチチャンネル表示）することができ、同時に表示された複数の番組の中から、どれか1つをクリックすると、画面はそのチャンネルに切り替わります。
なお、全部のチャンネル表示は同時には更新されません。

1 パソコンの電源を入れます。

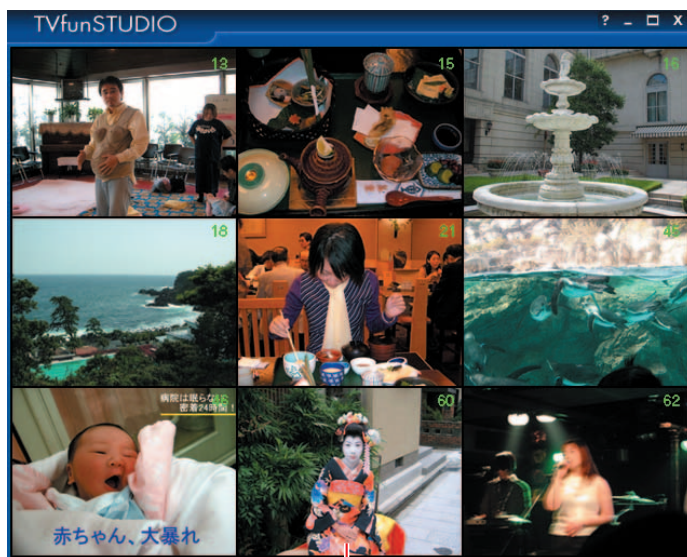
2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 「マルチ」ボタンをクリックします。

「TVfunSTUDIO」の画面で、受信可能なチャンネルが同時に表示されます。

4 見たい番組をクリックします。

選択された番組が表示されます。

見たい番組をクリック

5 マルチチャンネル表示をやめるときは、マルチ ボタンをクリックします。

第4章 番組表を使う

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

G-GUIDE

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

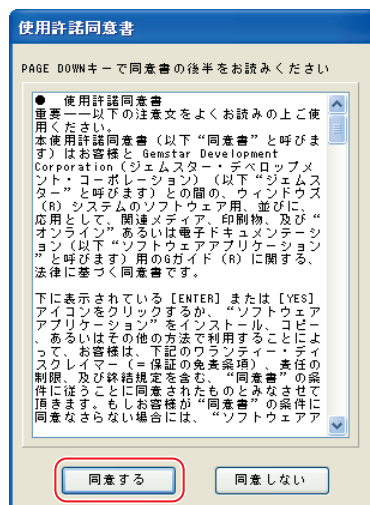
番組表を使う

FMVには、インターネットから最新のテレビ番組情報をダウンロードできる電子番組表「G-GUIDE」が添付されています。「G-GUIDE」を使えば、ジャンルを選んで見たい番組を簡単に探せたり、簡単に予約録画をしたりできます。また、「G-GUIDE」の操作にリモコンを使うと、離れた場所から予約録画の設定を行うことができたりして便利です。

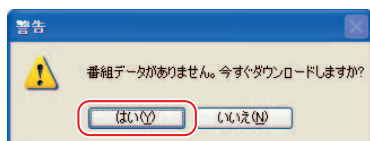
テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。ISDN回線、携帯電話・PHS、ADSL、ケーブルテレビ（CATV）、光ファイバー（FTTH）の接続方法や設定方法については、各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルをご覧ください。
一般の電話回線（アナログ）の設定方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.インターネット／Eメール」→「インターネットに接続するための設定」→「インターネットに接続するまでの流れ」→「一般の電話回線（アナログ）」をご覧ください。
予約録画については、「予約録画をする」（▶P.60）をご覧ください。

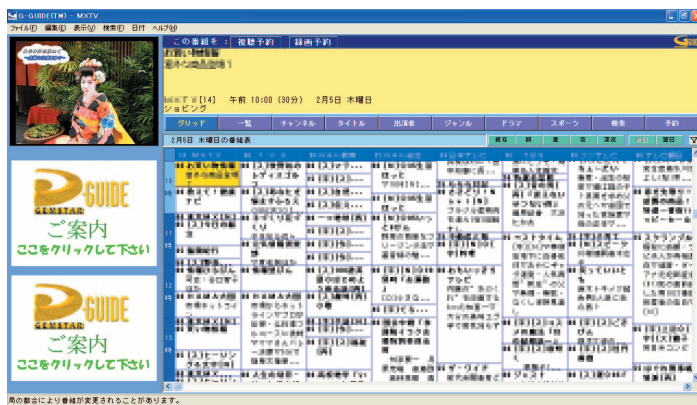
初めてお使いになるときは

ここではマウスで操作します。リモコンはお使いになれません。

1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックし、「同意する」をクリックします。

② 「名」と「姓」を入力し、お住まいの地域を選んでから、「OK」をクリックします。

③ 「はい」をクリックします。

インターネットに接続します。

しばらくお待ちください。

④ 番組表が表示されます。

POINT

◆お住まいの地域は、「TVfunSTUDIO」と同じ設定にしてください。

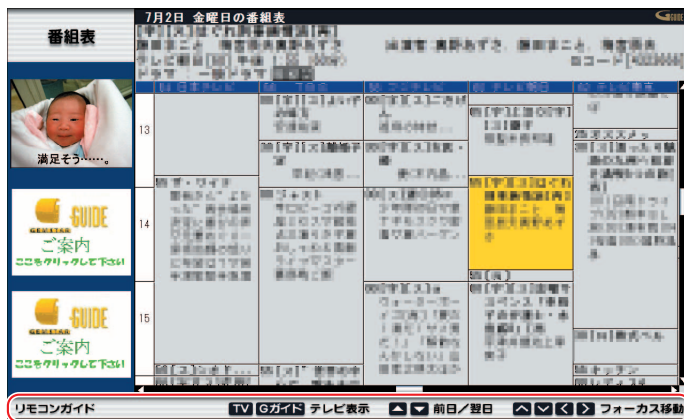
番組表を見る

ここでは、「G-GUIDE」の便利な見かたについて説明します。
「G-GUIDE」には、リモコンで操作する「リモコンモード」と、マウスで操作する「Windowモード」の2つのモードがあります。
詳しい使い方については、「Windowモード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリックしてご覧ください。
「G-GUIDE」を使った予約録画については、「予約録画をする」（••▶ P.60）をご覧ください。

●リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

リモコンで操作する「リモコンモード」は、離れた場所から番組表を操作できて便利です。

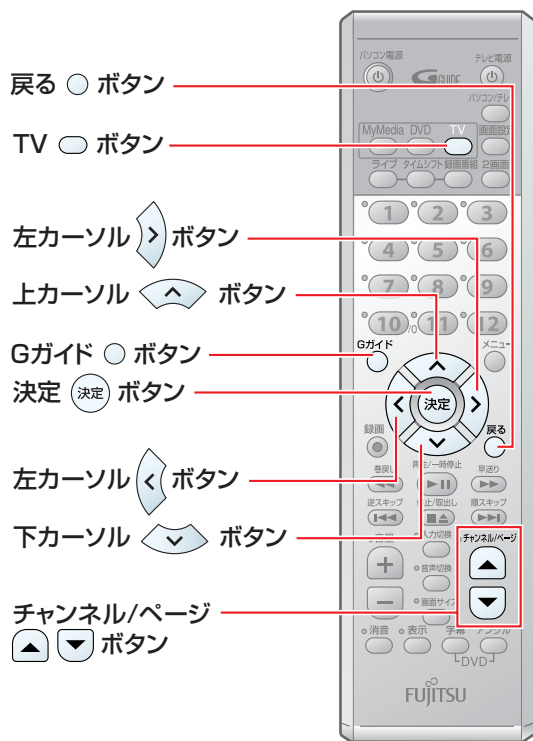
1. リモコンの「◯Gガイド」ボタンを押します。

「G-GUIDE」が起動します。

「リモコンガイド」欄

「リモコンモード」の「G-GUIDE」の操作は、リモコンのボタンで行います。マウスでは操作できません。操作できるリモコンのボタンは、「リモコンガイド」欄に表示されます。

POINT

◆1週間に1度は「G-GUIDE」の最新テレビ情報をダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードは「Windowモード」で行うことができます。「Windowモード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードできます。詳しくは「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。番組表がダウンロードできない場合は、「「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない」（••▶ P.108）をご覧ください。

◆「Windowモード」で表示されている場合、「G-GUIDE」のメニュー→「表示」→「リモコンモード」の順にクリックすると「リモコンモード」になり、リモコンで操作できるようになります。

（イラストは機種により異なる場合があります）

◎「TVfunSTUDIO」を表示したい場合は、「⬭ TV」ボタンまたは「○ Gガイド」ボタンを押します。

◎フォーカス（黄色く表示されている番組）を移動したい場合は、「（左カーソル）」「（右カーソル）」「（上カーソル）」「（下カーソル）」ボタンを押します。

◎フォーカスした番組の詳しい情報を知りたい場合は、「決定（決定）」ボタンを押します。
番組表に戻る場合は、「○ 戻る」ボタンを押します。

◎翌日の番組欄をご覧になりたい場合は、「チャンネル／ページ」ボタンの「▼」を押します。
前日の番組欄をご覧になりたい場合は、「チャンネル／ページ」ボタンの「▲」を押します。

4

●マウスで操作する

マウスで操作する「Windowモード」は、一度に多くの番組を表示できて便利です。

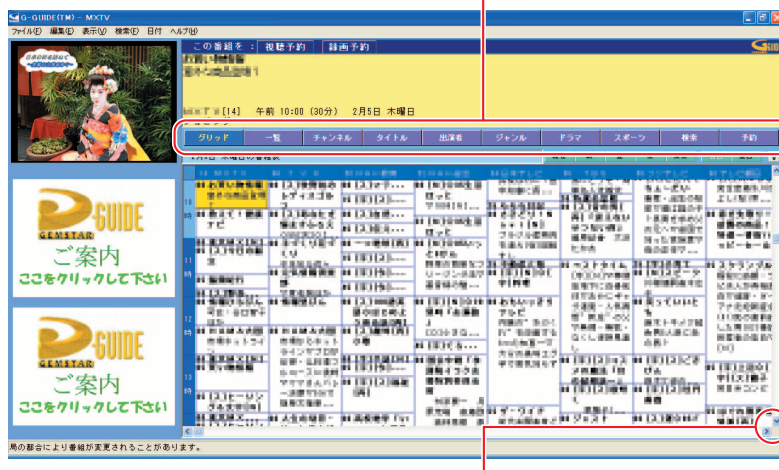
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

「G-GUIDE」が起動します。

POINT

◆「TVfunSTUDIO」の 番組表 をクリックしても、「G-GUIDE」を起動できます。

「Windowモード」の「G-GUIDE」では、各ボタンをクリックすることによって、チャンネル別、出演者別、ジャンル別など、番組情報を様々に表示したりできます。リモコンでのボタン操作はできません。

クリックすると表示形式が変わります

クリックすると隠れている部分が表示されます。

（画面はグリッド表示の場合です）

隠れている部分を見るには、＜ ＞ ∧ ∨ をクリックします。

また、次のように便利な機能もあります。

■ 検索 設定した検索抽出条件が左側に検索リスト一覧として表示されます。
検索項目を設定するには、「G-GUIDE」の画面で、「検索」メニュー→「新規検索」の順にクリックし、表示されたウィンドウで希望する検索条件を設定します。

■ 予約 「G-GUIDE」で視聴／録画予約設定した番組の一覧を表示します。
予約録画については、「予約録画をする」（••▶ P.60）をご覧ください。

第5章

テレビを録る

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO、G-GUIDE

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

録画の前に確認すること

ここでは、「TVfunSTUDIO」でテレビ番組を録画する際に確認することについて説明します。

画質モードと録画時間について

FMVでは、テレビ番組を録画するときの画質を選ぶことができます。高画質になるにしたがってビットレート（データの転送量）が高くなり、ビットレートが高くなるほど、時間あたりで必要なハードディスクの容量が多くなります。すべての番組を高画質で録ると、ハードディスクやDVD-RAMディスクの空き容量が早く少なくなってしまいます。例えば、大事な番組は高画質で録って、一度見ればおしまいの番組は標準画質で録るなど、録る番組によって画質モードを使い分けると良いでしょう。

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質	約 3700MB（約3.7GB）
標準画質	約 1900MB（約1.9GB）
節約画質	約 1000MB（約1GB）

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

DVD-RAMディスク録画の目安

録画画質モード	片面ディスク（4.7GB）	両面ディスク（9.4GB）
XP（高画質）	約1時間	約2時間
SP（標準画質）	約2時間	約4時間
LP（節約画質）	約4時間	約8時間

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

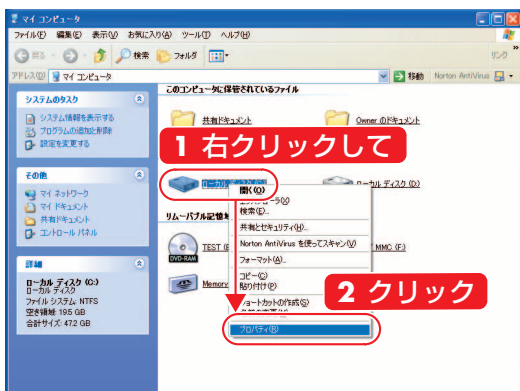
節約画質モードで録画すると、画質は若干粗くなります。
また、DVD-RAMディスクに録画する場合、ディスク両面への連続録画はできません。

録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する

録画するときは、録画して保存するハードディスクまたはDVD-RAMディスクの空き容量を確認しましょう。空き容量が少ないと、録りたい番組を録画できないことがあります。

1 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」の順にクリックします。

「マイコンピュータ」が表示されます。

2 番組を保存する先の（ハードディスク）または（DVD-RAM）を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

ディスクのプロパティが表示されます。

3 「空き領域」で容量を確認し、確認後に「OK」をクリックします。

POINT

◆ハードディスクの空き容量（録画可能時間）は、アプリケーションやWindowsの動作などにより増減することがあります。空き容量を増やしたい場合は、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「3.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「ハードディスク」→「ハードディスクの空き容量を増やす」をご覧ください。

5

録画用DVD-RAMディスクをフォーマットする

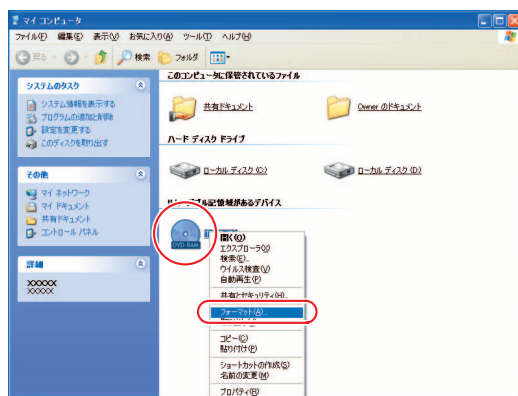
録画用DVD-RAMディスクを初めて使う場合は、FMVで読み書きできるようにするフォーマット（初期化）を行う必要があります。
DVD-RAMディスクは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ（Type1）は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。
9.4GBの両面タイプのDVD-RAMディスクについては、片面ごとにフォーマットしてください。

1 フォーマットするDVD-RAMディスクを、パソコンにセットします。

セットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

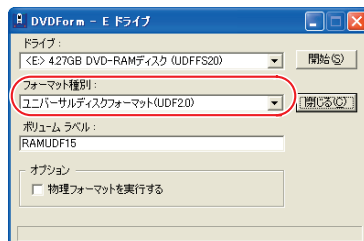
2 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」の順にクリックします。

「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。

3 （DVD-RAM）を右クリックし、「フォーマット」をクリックします

4 をクリックして、フォーマット種別から「UDF2.0」を選びます。

POINT

◆このパソコンで使えるディスクについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。

◆BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットをパソコン本体に同時にセットできないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

5 「開始」ボタンをクリックします。

6 「はい」をクリックします。
フォーマットが始まります。

7 「フォーマットが終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

8 「閉じる」をクリックします。

パソコンの時刻合わせをする

予約録画をするときは、パソコンの時刻が合っていないと、録画開始時刻がずれてしまいます。パソコンの時計は少しずつずれていくことがあるので、ときどき時刻合わせをしましょう。

1 画面右下の通知領域にある時刻を右クリックし、表示されたメニューから「日付と時刻の調整」をクリックします。

2 「日付と時刻のプロパティ」で日付や時刻を合わせます。

◎月を合わせるとき
をクリックし、正しい月をクリックします。

◎年を合わせるとき
の または をクリックして合わせます。

◎日付を合わせるとき
正しい日をクリックします。

◎時刻を合わせるとき
合わせたい「時刻」「分」「秒」をクリックし、 の または をクリックして合わせます。

3 「OK」をクリックします。

5

テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画する際に注意していただきたいことを説明しています。

●録画全般について

■テレビ番組の視聴中や録画中または録画予約の待機中は、ドライバをインストールしてから使う機器を接続しないでください。

■BIBLO、LOOXをお使いの場合、バッテリ残量が10%以下になると、録画中の場合でも「TVfunSTUDIO」は終了します。

●DVD-RAMへのダイレクト録画について

■BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットをパソコン本体に同時にセットできないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

■カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態ではDVD-RAMにダイレクト録画をするのに必要な「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。
カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、「アプリケーションディスク2」から「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。
詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「9.添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「FMかんたんインストール」をご覧ください。

■DVD-RAMにダイレクト録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

●予約録画について

■BIBLOまたはLOOXで予約録画をする場合、パソコン本体にACアダプタを接続し、ACケーブルの電源プラグをコンセントに接続してください。電源プラグがコンセントに接続されていないと、予約録画中にバッテリが無くなり、録画が中断される場合があります。

■予約録画開始の15分前以降は、手動及び自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。

■BIBLO NX、NBシリーズで予約録画を設定した場合、予約録画開始時間にインスタントMyMediaのテレビモードをお使いになっていると、予約録画は実行されませんのでご注意ください。

■スタンバイからでも予約録画は行えます。BIBLO、LOOXをお使いの場合は、その際に液晶ディスプレイを閉じないでください。

2

放送中のテレビを録画する

テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で放送中のテレビ番組を見ながら、同時に録画することができます。ここでは基本的な操作について説明します。その他の操作については、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

（イラストは機種により異なる場合があります）

1 「TV」ボタンを押します。

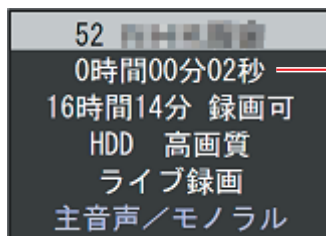
「TVfunSTUDIO」が起動します。

2 録画したいチャンネルの映像を表示します。

「1～12」ボタンを押して選びます。
「▲▼チャンネル／ページ」ボタンで操作しても選べます。

3 「録画」ボタンを押します。

録画が開始されると、画面右上に録画経過時間が表示されます。

52
0時間00分02秒
16時間14分 録画可
HDD 高画質
ライブ録画
主音声／モノラル

録画経過時間

4 録画を停止する場合は、「停止／取出し」ボタンを押します。

●録画の設定をする

ここでは、リモコンで録画をする際の主な設定について説明しています。

▶リモコンのボタンで設定する

■ライブモードで録画する場合は「◯ライブ」ボタンを、タイムシフトモードで録画する場合は「◯タイムシフト」ボタンを押します。

■ライブモードで録画する場合は、録画したい音声に切り換えます。
「音声切換」ボタンを押します。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声/副音声の順に切り換わります。
録画中に音声を切り換えると、それ以降は切り換えられた音声で録画されます。

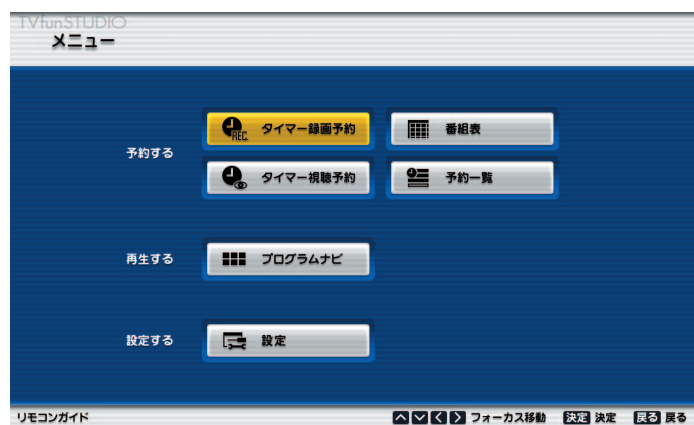
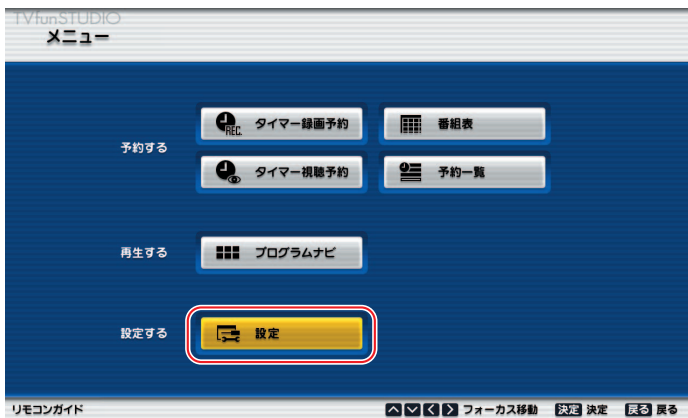
▶メニュー画面で設定する

ここでは、録画をする際の設定をメニュー画面で行う手順について説明しています。「TVfunSTUDIO」が起動している状態で行ってください。

1 「◯ メニュー」ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。

POINT

◆タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。

2 「（下カーソル）」ボタンを押して「設定」を選択し、「決定（決定）」ボタンを押します。

3 「（下カーソル）」ボタンを押して「録画」を選択し、「（右カーソル）」ボタンを押します。

「録画」を選択してから「（右カーソル）」ボタンを押す

4 設定したい各項目を「（右カーソル）」、「（右カーソル）」ボタンで選択し、「（下カーソル）」、「（上カーソル）」ボタンで設定します。

DVD-RAMディスクに録画する場合は、ディスクをパソコン本体にセットしてから、「録画場所」を「DVD-RAM」に設定します。
DVD-RAMディスクのセットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

5 「設定」ボタンを選択して「決定 決定」ボタンを押すと、設定が確定します。

5

マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。
「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

POINT

◆タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。

1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

2 録画したいチャンネルの映像を表示します。

「チャンネル選局」ボタンをクリックして選びます。
「チャンネル切り替え」ボタン＜＞をクリックしても選べます。

「チャンネル選局」ボタン

「チャンネル切り替え」ボタン

3 「●録画」ボタンをクリックします。

「録画中」と表示され、録画が始まります。

「録画」ボタン

4 録画を停止したい場合は、「■停止」ボタンをクリックします。

「停止」ボタン

●録画の設定をする

ここでは、録画をする際の主な設定について説明しています。

◎ハードディスクに録画する場合は HDD を、DVD-RAMに録画する場合は DVD-RAM をクリックします。

DVD-RAMディスクに録画する場合は、ディスクをパソコン本体にセットします。
DVD-RAMディスクのセットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。
DVD-RAMにダイレクト録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

◎ライブモードで録画したい場合は ライブ ボタンを、タイムシフトモードで録画したい場合は タイムシフト ボタンをクリックします。

◎ライブモードで録画する場合は、 音声切換 ボタンをクリックして、録画したい音声に切り換えます。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。
録画中に音声を切り換えると、それ以降は切り換えられた音声で録画されます。

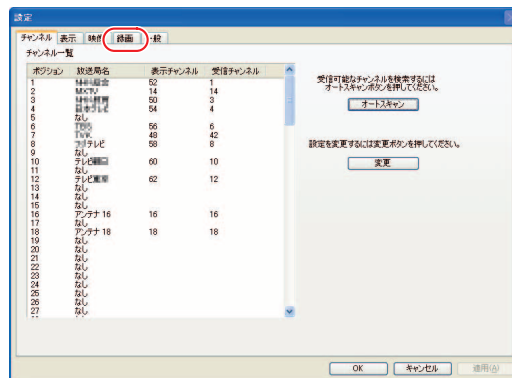
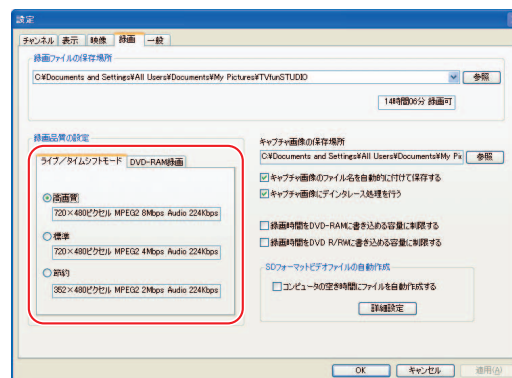
POINT

◆ DVD-RAM になっている状態でディスクを取り出す場合は、「TVfunSTUDIO」の操作パネルにある ボタンをクリックしてください。パソコン本体のCD/DVDドライブのCD/DVD取り出しボタンを押しても、ディスクを取り出すことはできません。

◆「停止タイマー」ボタンをクリックすると録画停止時間を設定できます。録画が停止すると、「TVfun STUDIO」も自動で終了します。録画を開始してから出かけるときなどに便利です。

▶「設定」ウィンドウで設定する

1 設定 ボタンをクリックします

2 「設定」ウィンドウが表示されたら、「録画」をクリックします。

3 録画品質の設定を行います。

◎録画品質の設定

録画する際の品質を設定します
「ライブ／タイムシフトモード」をクリックすると、ハードディスクに録画する場合の品質を「高画質」「標準」「節約」の中から選択できます。
「DVD-RAM録画」をクリックすると、DVD-RAMディスクに録画する場合の品質を「XP（高画質）」「SP（標準画質）」「LP（節約画質）」の中から選択できます。

④ 設定が終了したら、「OK」をクリックします。

チャンネル情報などの表示について

リモコンの「表示」ボタンを押すか、「TVfunSTUDIO」の「番組タイトル」ボタンをクリックすると、現在表示しているテレビ番組や「TVfunSTUDIO」の状態などを、画面右上に表示します。

3 予約録画をする

電子番組表の「G-GUIDE」を使って、テレビ番組の予約録画をすることができます。ここでは、「G-GUIDE」を使った予約録画の手順と、メニュー画面などを使った予約録画の確認方法について説明しています。

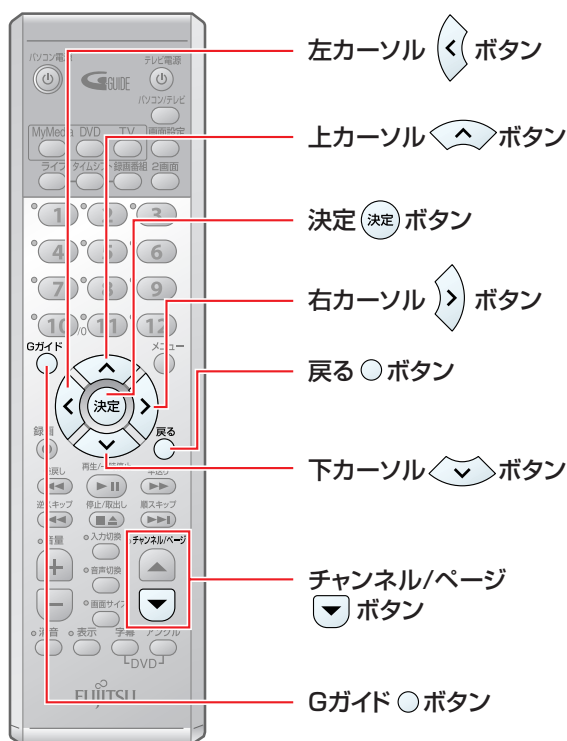
なお、1週間に1度は「G-GUIDE」の番組表をダウンロードすることをお勧めします。「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードができます。詳しくは「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。

POINT

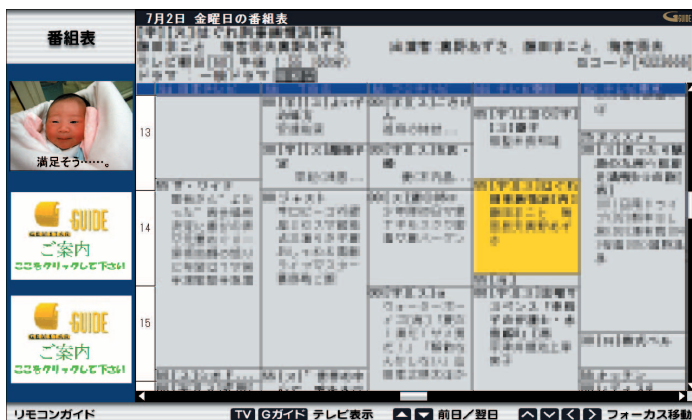
◆「TVfunSTUDIO」や、リモコンの「メニュー」ボタンを押すと表示される「メニュー」画面からも、予約録画ができます。詳しくは「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

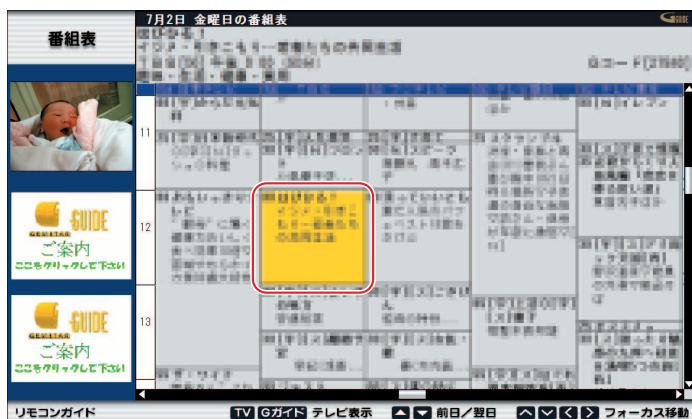
◆BIBLO NX、NBシリーズで予約録画を設定した場合、予約録画開始時間にインスタントMyMediaのテレビモードをお使いになっていると、予約録画は実行されませんのでご注意ください。

番組表で予約録画をする

●リモコンで操作する(リモコンが添付されている方のみ)

(イラストは機種により異なる場合があります)

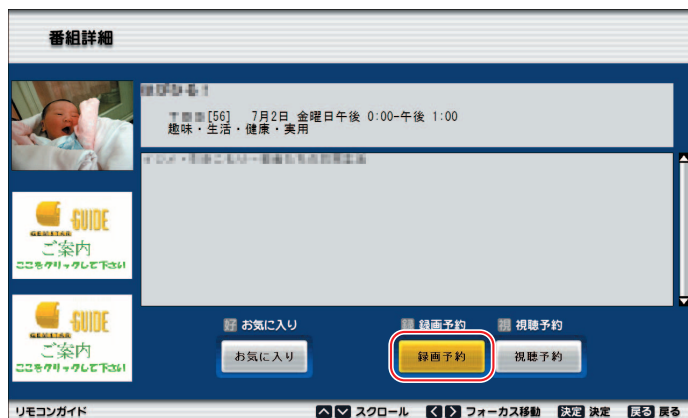
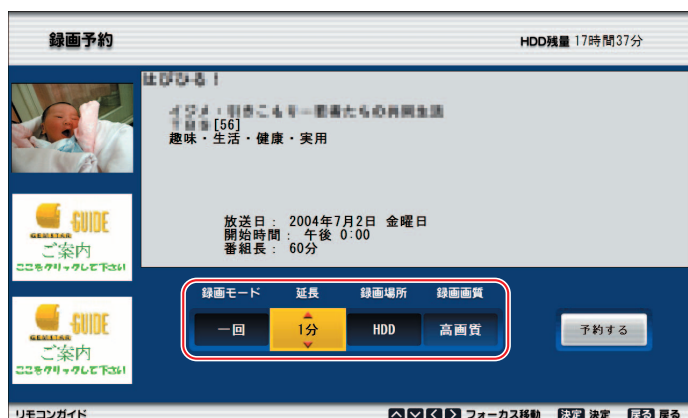
1 リモコンの「◯Gガイド」ボタンを押します。

「G-GUIDE」が起動します。

2 リモコンの「〈（左カーソル）」「〉（右カーソル）」「︿（上カーソル）」「﹀（下カーソル）」ボタンを押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組欄をご覧になりたい場合は、「チャンネル／ページ」ボタンの▽を押します。

3 リモコンの「決定（決定）」ボタンを押します。

◆番組データを受信していないときや、番組データの期限が切れた場合、「Windowモード」で起動しますので、そのときはマウスで操作してください。

5

4 「(左カーソル)」「(右カーソル)」ボタンを押して「録画予約」を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

5 「録画モード」「延長」「録画場所」「録画画質」の各項目を、「(左カーソル)」「(右カーソル)」ボタンで選択し、「(上カーソル)」「(下カーソル)」ボタンを押して各項目を設定します。

◎「録画モード」：「一回」「毎日」「毎週」「毎週月～金」の中から選択します。

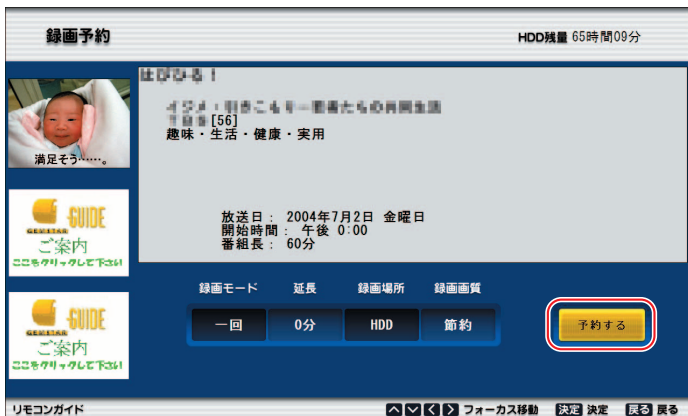
◎「延長」：0分から360分まで、1分単位で設定できます。
ただし、番組の放送時間と合わせて360分以上に設定することはできません。

◎「録画場所」：「HDD」「DVD-RAM」のどちらかを選択します。

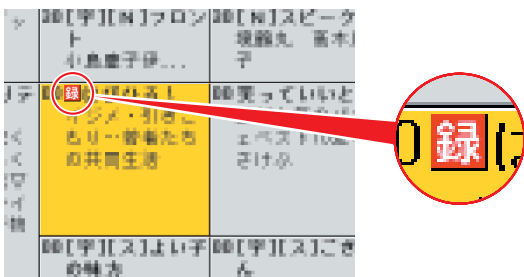
◎「録画画質」：「録画場所」が「HDD」の場合は、「高画質」「標準」「節約」の中から選択します。
「録画場所」が「DVD-RAM」の場合は、「XP（高画質）」「SP（標準画質）」「LP（節約画質）」の中から選択します。

POINT

◆DVD-RAMに予約録画をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「TVfun STUDIO」の操作画面で確認することができます。「TVfun STUDIO」で確認後、予約録画の設定を行ってください。

❻ 「〈（左カーソル）」「〉（右カーソル）」ボタンを押して「予約する」を選択し、「決定（決定）」ボタンを押します。

「番組詳細」が表示されます。

❼ この画面が表示されたら、「◯戻る」ボタンを押します。

予約した番組の欄に録が表示されます。

❽ 「◯Gガイド」ボタンを押して、「G-GUIDE」を終了させます。

POINT

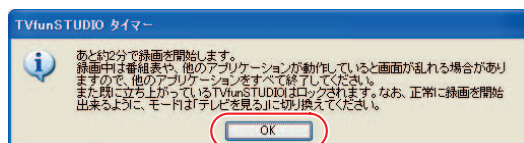
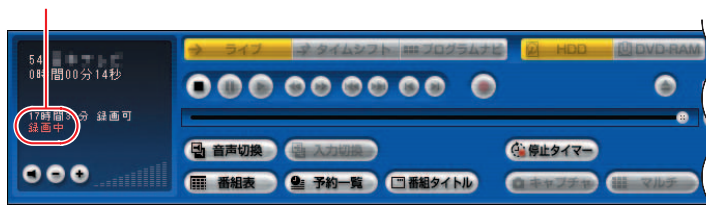
◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfun STUDIO」を終了することもできます。

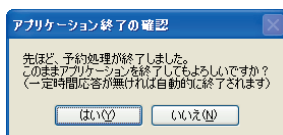
◆パソコンの電源が切れているときの予約録画については、「電源が切れているときの予約録画について」（P.74）をご覧ください。

◆予約録画を取り消したい場合は、次の手順で行ってください。

1. 「G-GUIDE」の番組欄で録が表示されている取り消したい番組を選択して、「決定」ボタンを押します。
2. 「録画予約取消」を選択して「決定」ボタンを押します。
3. 「戻る」ボタンを押します。

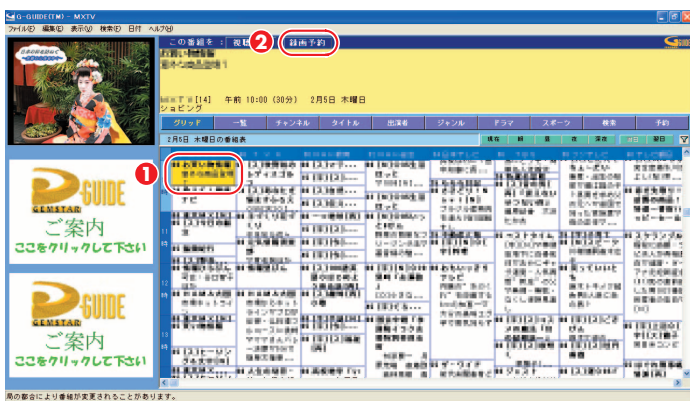
9 録画開始2分前にメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。

録画開始時刻になると「録画中」と表示され、録画が始まります。

録画終了時刻になると録画が停止します。
「アプリケーション終了の確認」ウィンドウが表示されます。

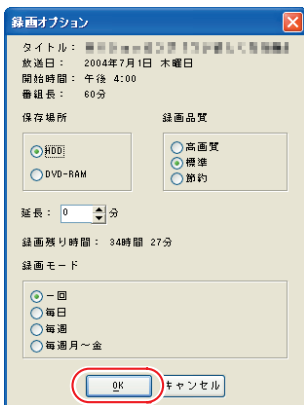
10 「TVfunSTUDIO」を終了させたい場合は「はい」をクリックし、終了させたくない場合は「いいえ」をクリックします。

●マウスで操作する

① 「G-GUIDE」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

② 予約したい番組をクリックし、「録画予約」をクリックします。

（画面はグリッド表示の場合です）

③ 「保存場所」「録画品質」などの内容を確認したら、「OK」をクリックします。

画質モードと録画時間については、「画質モードと録画時間について」（••▶ P.48）をご覧ください。

POINT

◆予約録画はタイムシフトモードでの録画なので、録画中の一時停止や巻戻しができます。

◆予約録画開始の15分前以降は、手動及び自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。

◆「TVfunSTUDIO」や、リモコンの「メニュー」ボタンを押すと表示される「メニュー」画面からも、予約録画ができます。詳しくは「TVfun STUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

◆BIBLO NX、NBシリーズで予約録画を設定した場合、予約録画開始時間にインスタントMyMediaのテレビモードをお使いになっていると、予約録画は実行されませんのでご注意ください。

◆DVD-RAMに予約録画をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「TVfun STUDIO」の操作画面で確認することができます。「TVfun STUDIO」で確認後、予約録画の設定を行ってください。

POINT

◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfun STUDIO」を終了することもできます。

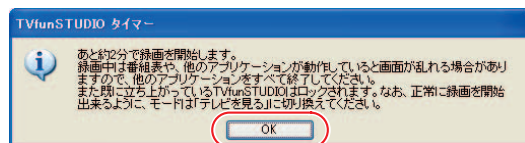
◆パソコンの電源が切れているときの予約録画については、「電源が切れているときの予約録画について」（P.74）をご覧ください。

◆予約録画を取り消したい場合は、「G-GUIDE」の番組欄でが表示されている取り消したい番組をクリックし、**録画予約** をクリックします。

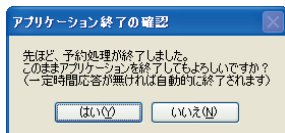
予約した番組の欄にが表示されます。

4 「G-GUIDE」の右上のをクリックして、「G-GUIDE」を終了させます。

5 録画開始2分前にメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。

録画開始時刻になると「録画中」と表示され、録画が始まります。

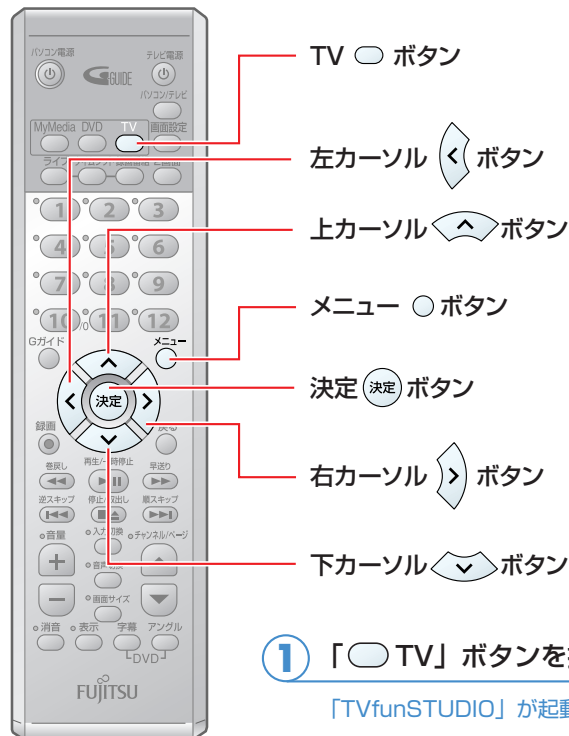
録画終了時刻になると録画が停止します。
「アプリケーション終了の確認」ウィンドウが表示されます。

6 「TVfunSTUDIO」を終了させたい場合は「はい」をクリックし、終了させたくない場合は「いいえ」をクリックします。

■ 予約録画を確認する／変更する／取り消す

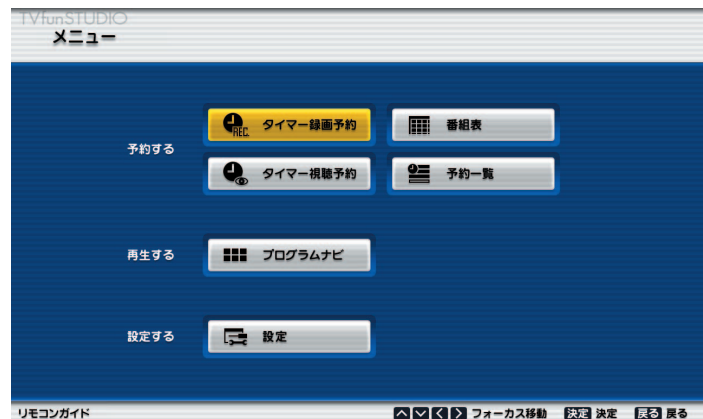
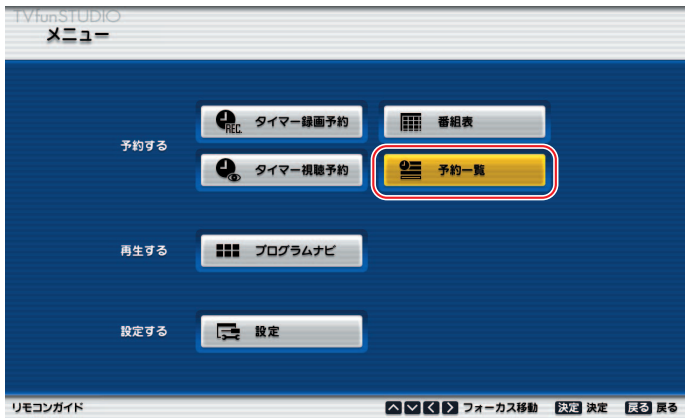
●リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

リモコンの「メニュー」ボタンを押すと表示される「メニュー」画面では、予約録画や予約録画の変更・取り消しなどを行うことができます。ここでは予約録画の取り消し方法について説明します。

1 「TV」ボタンを押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

（イラストは機種により異なる場合があります）

2 「○メニュー」ボタンを押します。

「メニュー」画面が表示されます。

③「◁(左カーソル)」「▷(右カーソル)」「△(上カーソル)」「▽(下カーソル)」ボタンを押して「予約一覧」を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

表示された「予約一覧」画面で予約内容を確認します。

POINT

◆「G-GUIDE」での予約録画を変更したい場合は、「G-GUIDE」を起動して変更してください。

▶ 予約内容を変更したい場合

1 「(上カーソル)」「(下カーソル)」ボタンを押して変更したい番組を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

番組を選択します

2 「(右カーソル)」「(左カーソル)」ボタンを押して変更したい項目を選択し、「(上カーソル)」「(下カーソル)」ボタンを押して各項目の設定を変更します。

3 変更したら、「(右カーソル)」「(左カーソル)」ボタンを押して「変更する」を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

変更が確定されます。

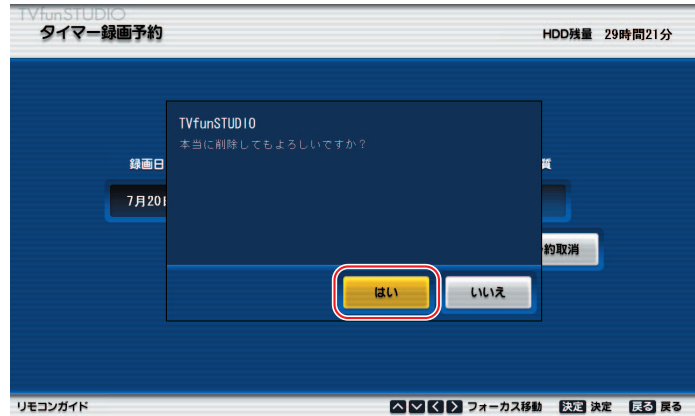
▶ 予約録画を取り消したい場合

① 「(上カーソル)」「(下カーソル)」ボタンを押して取り消したい番組を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

番組を選択します

② 「(右カーソル)」ボタンを押して「予約取消」を選択し、「決定(決定)」ボタンを押します。

③ 削除して良い場合は、「(決定)(決定)」ボタンを押します。

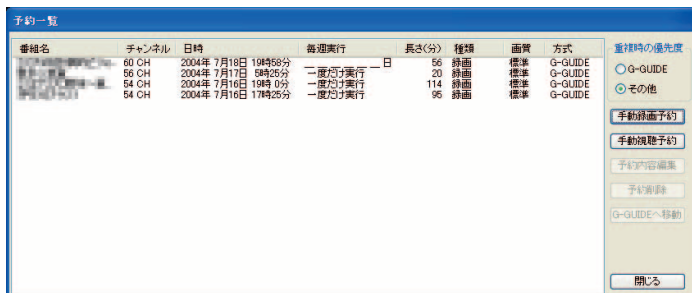
予約が取り消されます。

●マウスで操作する

「予約一覧」ウィンドウで予約録画の確認ができます。

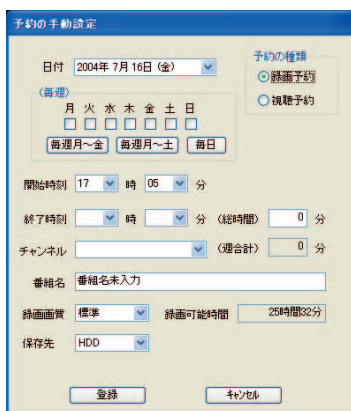
① 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

② 「予約一覧」ボタンをクリックします。

3 表示された「予約一覧」ウィンドウで予約内容を確認します。

予約内容を変更したい場合

1 変更したい番組をクリックし、「手動録画予約」をクリックします。

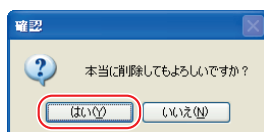
2 表示された「予約の手動設定」ウィンドウの変更したい項目をクリックし、設定を変更します。

3 設定を変更したら「登録」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

次のページへ

予約録画を取り消したい場合

1. 取り消したい番組をクリックし、「予約削除」をクリックします。

2. 「はい」をクリックします。

予約が取り消されます。

3. 「閉じる」をクリックします。

電源が切れているときの予約録画について

パソコンの電源が切れているときに予約録画をする場合は、添付のソフトウェア「PowerUtility - テレビ録画予約機能」を使って、電源を切っている状態からパソコンを自動起動させ、予約録画ができます。その場合、特別な設定をする必要はありません。
Windowsのログオンパスワードの設定をした場合は、「Power Utility - スケジュール機能」をお使いください。
詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.楽さ広がるFMV」→「パソコンでテレビを楽しむ」→「電源を切った状態からテレビの予約録画をする」をご覧ください。

■BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合
Windowsが起動しているときを除き、電源プラグがコンセントに接続されていないと予約録画を行いません。また、バッテリを使って動作させている状態では、Windowsが起動していないときの予約録画を行いません。

第6章 録ったテレビを再生する

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO、DVD-MovieAlbumSE

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

ハードディスクに録ったテレビを再生する

ハードディスクに録画した場合は、添付のソフトウェア「TVfun STUDIO」を使って再生します。また、次にご紹介する手順では、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」の機能の一部を使って、録画した番組の閲覧を行います。したがって、添付のソフトウェア「MediaStage SE」が必要です。

POINT

◆リモコンの「メニュー」ボタンを押すと表示される「メニュー」画面からも、「プログラムナビ」を表示できます。詳しくは「TVfunSTUDIO 取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

（イラストは機種により異なる場合があります）

1. 「TV」ボタンを押します。

   「TVfunSTUDIO」が起動します。

2. 「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、リモコンの「画面サイズ」ボタンを押します。

3. 「録画番組」ボタンを押します。

   「TVfunSTUDIO」の「プログラムナビ」が起動します。

4 「プログラムナビ」で見たい番組を選択します。

「（下カーソル）」ボタン、「（上カーソル）」ボタン、「（左カーソル）」ボタン、「（右カーソル）」ボタンを押して選択します。選択された番組は、黄色で表示されます。

5 「（決定）」ボタンを押します。

番組の再生が始まります。
お好みで次の操作をします。

◎終了させる
「（停止／取出し）」ボタンを押します。

◎一時停止させる
「（再生／一時停止）」ボタンを押します。

◎一時停止後に再生する
「（再生／一時停止）」ボタンを押します。

◎早送りする
「（早送り）」ボタンを押します。

◎巻戻しする
「（巻戻し）」ボタンを押します。

◎約30秒間早送りする
「（順スキップ）」ボタンを押します。

◎約30秒間早送りする
「（逆スキップ）」ボタンを押します。

◎「プログラムナビ」ウィンドウを表示する
「（録画番組）」ボタンを押します。
「プログラムナビ」ウィンドウが表示されているときに「録画番組」ボタンを押すと、「プログラムナビ」ウィンドウが閉じます。

6

マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「TVfunSTUDIO取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

①「TVfunSTUDIO」を起動します。

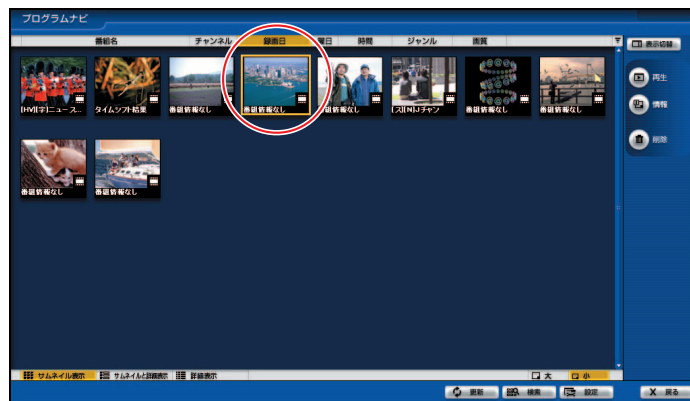
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

②「プログラムナビ」ボタンをクリックします。

「プログラムナビ」ボタン

「TVfunSTUDIO」の「プログラムナビ」ウィンドウが起動します。

③「プログラムナビ」で見たい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。

（画面はサムネイル表示の場合です）

4 「再生」をクリックします。

番組の再生が始まります。

5 お好みで次の操作をします。

◎再生を終了させる
「■停止」ボタンをクリックします。

◎一時停止の場合
「Ⅱ一時停止」ボタンをクリックします。

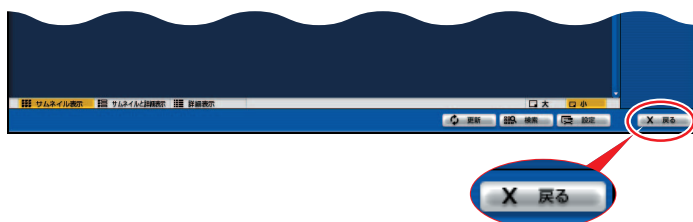
◎一時停止してから再生する場合
「▶再生」ボタンをクリックします。

◎早送りする
「▶▶早送り」ボタンをクリックします。

◎巻戻しする
「◀◀巻戻し」ボタンをクリックします。

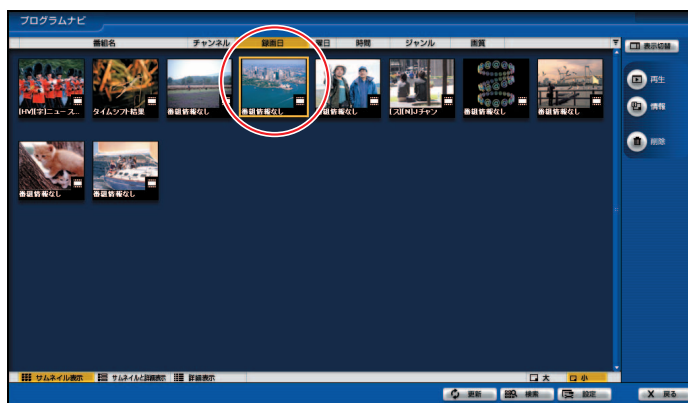
◎約30秒間早送りする
「▶▶|（順方向スキップ）」ボタンをクリックします。

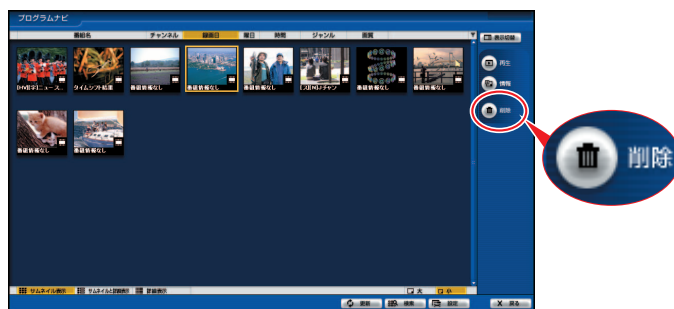
◎約30秒間早送りする
「|◀◀（逆方向スキップ）」ボタンをクリックします。

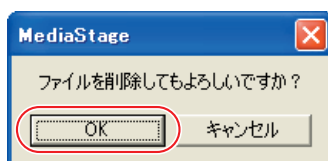
◎「プログラムナビ」ウィンドウを表示する
「プログラムナビ」ボタンをクリックします。
「プログラムナビ」ウィンドウを閉じるときは「戻る」ボタンをクリックします。

録ったテレビを削除する

マウスで操作する「プログラムナビ」では、録った番組を次のような手順で簡単に削除できます。

①「プログラムナビ」で削除したい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。

（画面はサムネイル表示の場合です）

②「削除」をクリックします。

③「OK」をクリックします。

手順1で選択された番組が削除されます。

「ファイル表示切り替え」ボタンについて

マウスで操作する「プログラムナビ」では、「ファイル表示切り替え」ボタンをクリックすることによって、ファイルの表示方法を切り替えることができます。

2 DVD-RAMディスクに録ったテレビを再生する

ここでは、「TVfunSTUDIO」と、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で連携して、DVD-RAMディスクに保存した番組を再生する手順を紹介します。したがって、DVD-RAMに保存した番組を再生するには、添付のソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。

「DVD-MovieAlbumSE」については、「DVD-MovieAlbumSE」の「オンラインマニュアル」をご覧ください。「オンラインマニュアル」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

POINT

◆BIBLO MG、LOOXシリーズでは、「TVfun STUDIO」の起動に必要な内蔵テレビチューナーユニットと、DVD-RAMディスクの再生に必要な内蔵スーパーマルチドライブユニットを同時に取り付けられないため、ここでご紹介する操作手順は行えません。DVD-RAMディスクに保存された映像を再生する場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログムラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「DVD-MovieAlbumSE」の順にクリックし、直接「DVD-MovieAlbum SE」から再生してください。

■対象機種：DESKPOWER、BIBLO NX、NBシリーズ

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

DVD-RAMディスクのセットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 DVD-RAM をクリックします。

「DVD-RAM」ボタン

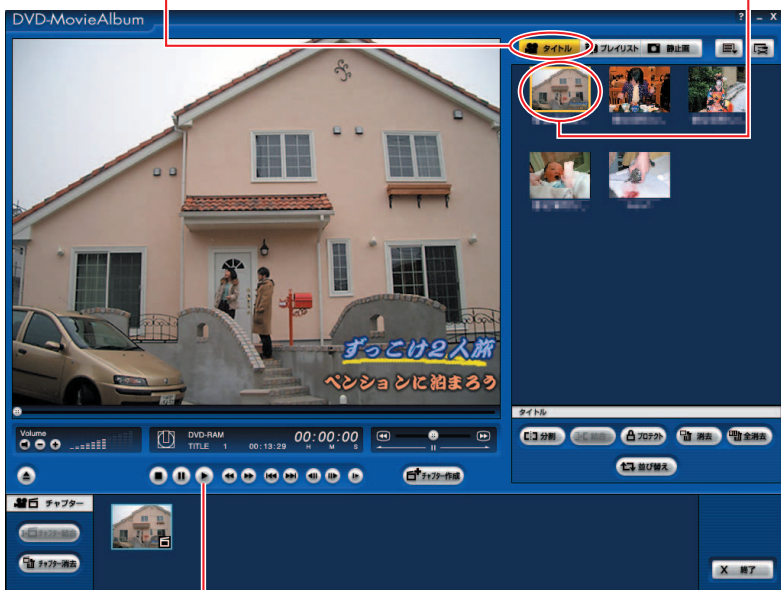
「プロブラムナビ」ボタン

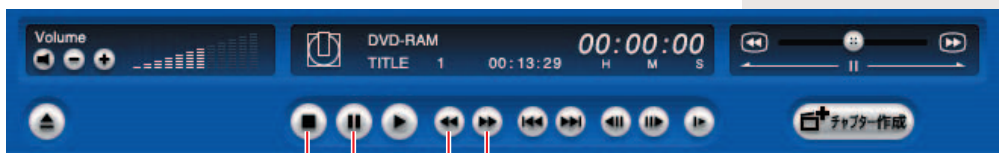
4 プログラムナビ をクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

⑤「タイトル」をクリックします。

⑥見たい番組をクリックします。

クリックした番組が、黄色の枠で表示されます。

⑦ 再生ボタンをクリックします。

⑧お好みで次の操作をします。

◎再生を終了させる
「■停止」ボタンをクリックします。

◎一時停止する
「Ⅱ一時停止」ボタンをクリックします。

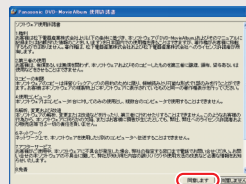
◎一時停止を解除する
「Ⅱ一時停止」ボタンをクリックします。

◎早戻しする
「◀◀早戻し」ボタンをクリックします。

◎早送りする
「▶▶早送り」ボタンをクリックします。

次のページへ

POINT

◆初めて「DVD-Movie AlbumSE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。

9 [X 終了] をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了し、「TVfunSTUDIO」に戻ります。

第7章

昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

必要な準備をする

ビデオテープなどに記録してある映像をパソコンにダビングするには、前もって次の準備をする必要があります。

POINT

◆劣化したビデオテープの映像や早送り再生中の映像、旧式のビデオデッキ・ビデオカメラで撮影された映像などを入力した場合、著作権保護信号として誤検出され、ダビングができないことがあります。

1 次のものを用意します。

◎映像が記録されているビデオテープ

◎ビデオテープを再生できるビデオデッキ

FMVに接続する必要があります。接続していない場合は、「昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする」（••▶ P.20）をご覧になり、接続を行ってください。

2 ハードディスクの空き容量を確認します。

「録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する」（••▶ P.49）をご覧になり、ハードディスクの空き容量を確認してください。

2 ダビングする

接続したビデオデッキなどの映像機器からのビデオ映像をダビングするには、「TVfunSTUDIO」をビデオ入力に切り換え、入力されたそのビデオ映像を録画します。

1 接続した映像機器にビデオテープを入れます。

2 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合には、リモコンの「入力切換」ボタンを押して、「TVfun STUDIO」の画面の入力を切り換えてください。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている方のみ）

（イラストは機種により異なる場合があります）

1 「TV」ボタンを押して、「TVfunSTUDIO」を起動します。

2 「入力切換」ボタンを押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り換えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ（お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります）の順に切り換わります。

3 接続した映像機器のビデオテープを再生します。

4 リモコンの「録画」ボタンを押します。

「TVfunSTUDIO」に 録画中 と表示され、録画が始まります。

5 録画を停止する場合は、「停止／取出し」ボタンを押します。

POINT

◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合には、「入力切換」ボタンをクリックして「TVfunSTUDIO」の画面のモードを切り換えてください。

マウスで操作する

①「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

②「入力切換」ボタンをクリックして、接続した映像機器の映像を取り込めるよう、入力を切り換えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ（お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります）の順に切り換わります。

③接続した映像機器のビデオテープを再生します。

④「● 録画」ボタンをクリックします。

「TVfunSTUDIO」に 録画中 と表示され、録画が始まります。

⑤録画を停止する場合は、「■ 停止」ボタンをクリックします。

第8章

録ったテレビをDVDに残す

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

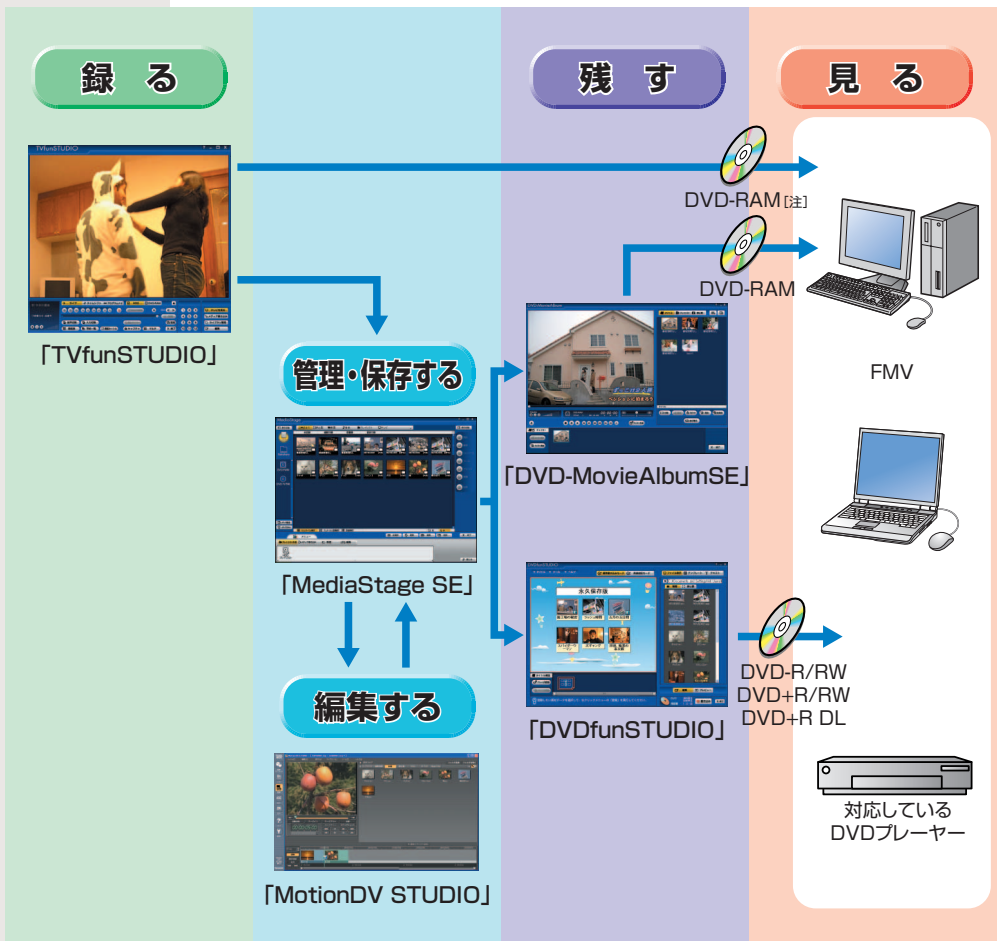
DVD-MovieAlbumSE、DVDfunSTUDIO、MediaStage SE

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

ＤＶＤに残す流れ

テレビ番組を録ってからDVDができるまでは、次のようになっています。

注：BIBLO MG、LOOXシリーズでは、内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットを同時に取り付けられないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

DVDに保存するには、直接DVD-RAMに録画する方法と、いったんハードディスクに保存した映像をDVDに書き込む方法があります。直接DVD-RAMに録画する方法については、「テレビを録る」（••▶ P.47）をご覧ください。

2

対応するDVDディスクについて

DVDディスクについて

■DVD-R、DVD+R、DVD+R DL

このパソコンでは、DVD-RとDVD+Rに対応しています。DVD+R DLは、機種により対応しています。
データの書き込みは1回のみ可能です。
書き込んだデータを消去できないことと、書き換え可能なディスクに比べ価格が安いことから、大量のデータを長期保存したい場合に適しています。また、DVD+R DLは、ディスクの片面に記録層を2層設け、それぞれの層にデータを記録することができます。
これらのディスクに保存した映像は、ほとんどの一般的なDVDプレーヤーや、一部のゲーム機で再生できるため、お気に入りの映像を長期保存する場合や、ビデオカメラで撮影した映像などをDVDにして配布したい場合には、このディスクを使うとよいでしょう。

■DVD-RW、DVD+RW

このパソコンでは、どちらも対応しています。
書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。繰り返し書き換えが可能なため、一時的なデータのバックアップなどに適しています。
長期保存しない映像を他のDVDプレーヤーで見たい場合や、一度しか書き込めないDVD-R、DVD+Rへ保存する前に試してみたい場合に使うとよいでしょう。
DVD-RWやDVD+RWに保存した映像は、これらのディスクに対応したDVDプレーヤーで再生できます。

■DVD-RAM

Windows XPでは、フロッピーディスクと同じような感覚で手軽にデータの書き込みや書き換えができます。書き換え可能回数は約10万回ととても多く信頼性も高いため、映像だけでなく、頻繁に書き換えるパソコンの一般的なデータを保存するのに適しています。
DVD-RAMに保存した映像は、DVD-RAMに対応したプレーヤーで再生することができます。このパソコンでは放送中のテレビ映像などを直接DVD-RAMに保存できるため、録画した映像をすぐに他のプレーヤーで再生することができます。

POINT

◆このパソコンで使えるディスクについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。

◆DVDfunSTUDIOで「高速書き込み」を行う場合は、DVD-Rでも、データを追加で書き込んでいくことができます。
詳しくは、DVDfunSTUDIOの「取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

8

3

録ったテレビをDVDに残す

DVDに残す方法は、お使いになるDVDディスクによって2通りあります。ここでは、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLをお使いの場合と、DVD-RAMをお使いの場合について、それぞれ説明しています。お使いになるディスクにあわせてお読みください。

POINT

◆DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLに書き込みを行う場合は、書き込みデータ容量と同じ程度のハードディスク空き容量が必要です。

◆T70KNで内蔵CD-RW/DVD-ROMドライブユニットを選択した場合は、録ったテレビをDVDに残すことはできません。

DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLに残す場合

ここでは、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」を使った手順をご紹介します。「MediaStage SE」は、映像の記録・編集を行うソフトウェア「DVDfunSTUDIO」と連携してDVD-R/RWやDVD+R/RWに番組を書き込むことができます。したがってDVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLに番組を残すには、添付のソフトウェア「MediaStage SE」と「DVDfunSTUDIO」が必要です。「DVDfunSTUDIO」でDVDに書き込むモードには、「標準書き込みモード」と、「高速追記モード」の2種類があります。ここでは「標準書き込みモード」で書き込む基本的な手順について説明しています。詳しくは、「DVDfunSTUDIO 取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。

1. BIBLO、LOOXをお使いの方は、パソコン本体にACアダプタを取り付けます。

2. BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

   モバイルマルチベイの交換については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

3. ディスクをパソコン本体にセットします。

   ディスクのセットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

4 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。

5 「メニュー」をクリックします。

6 「メディア書き込み」をクリックします。

7 「DVD R/RW書き込み」をクリックします。

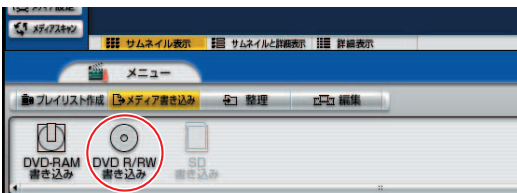
◆初めて「MediaStage SE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。

8

8 ディスクに残したい番組をリハーサルフィールドにドラッグします。

リハーサルフィールド

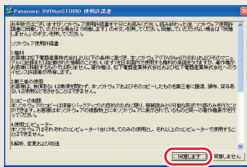
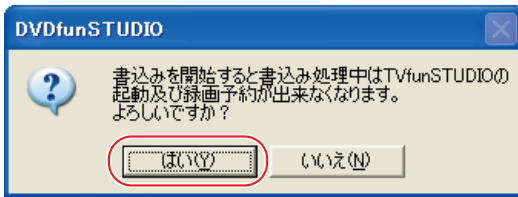
9 「決定」をクリックします。

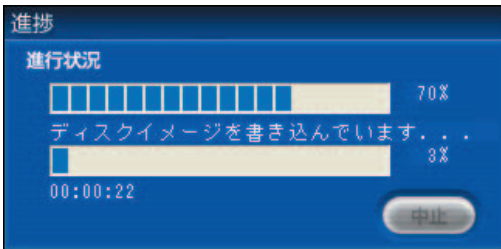
10 「書き込み」をクリックします。

POINT

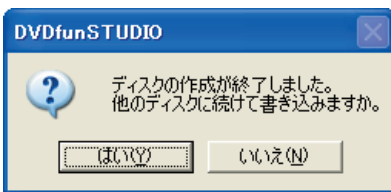
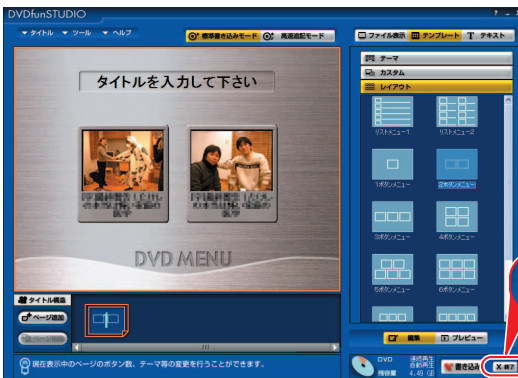
◆リハーサルフィールドにドラッグした映像を変更したい場合は、次の手順を行ってください。

1. リハーサルフィールドにある番組をクリックして選択し、「クリア」ボタンをクリックします。
   クリックされた番組がリハーサルフィールドから消えます。
2. 手順8からやり直します。

POINT

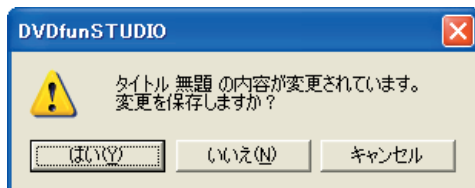
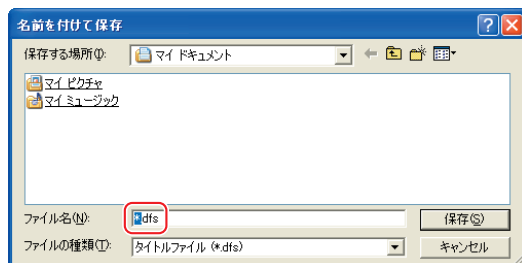
◆次の画面が表示された場合は、「同意します」をクリックします。

⑪「はい」をクリックします。

書き込みが始まります。かなり時間がかかることもあります。

⑫書き込み終了後、ディスクが出てきます。次の画面が表示されたら、もう1枚同じディスクを作成する場合は「はい」を、作成しない場合は「いいえ」をクリックします。

ここでは「いいえ」をクリックします。「はい」をクリックした場合は、手順11からの操作を行います。

⑬「終了」をクリックします。

◆「TVfunSTUDIO」で録画を予約している場合、書き込み中は録画が開始されません。

8

⑭ 手順8で選択したファイルの組み合わせデータや、メニュー画面のデータをハードディスクに保存したい場合は、「はい」をクリックし、保存しない場合は「いいえ」をクリックして終了します。ここでは「はい」をクリックします。

データを保存しておくと、同じディスクを簡単に作れます。

⑮ ファイル名を好きな名前に変更し、「保存」をクリックします。

⑯ 作成したDVDがお手持ちのDVDプレーヤーで再生できるか確認してください。

DVD-RAMに残す場合

ここでは、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」を使った手順をご紹介します。「MediaStage SE」は、映像の記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」と連携してDVD-RAMに番組を書き込むことができます。したがってDVD-RAMに番組を残すには、添付のソフトウェア「MediaStage SE」と「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。「DVD-MovieAlbumSE」については、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」の順にクリックしてご覧ください。

1. **BIBLO、LOOXをお使いの方は、パソコン本体にACアダプタを取り付けます。**

2. **BIBLO MG、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。**

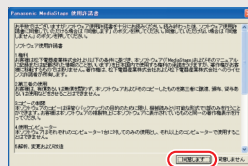
   モバイルマルチベイの交換については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

3. **DVD-RAMディスクをパソコン本体にセットします。**

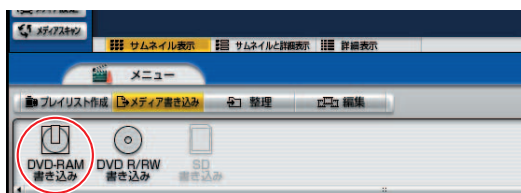
   DVD-RAMディスクのセットのしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

4. **「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。**

POINT

◆初めて「Media Stage SE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。

5 「メニュー」をクリックします。

6 「メディア書き込み」をクリックします。

7 「DVD-RAM書き込み」をクリックします。

8 DVD-RAMに残したい番組をリハーサルフィールドにドラッグします。

リハーサルフィールド

9 「決定」をクリックします。

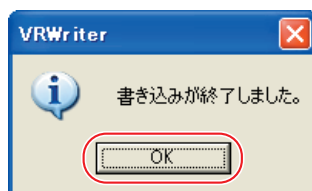
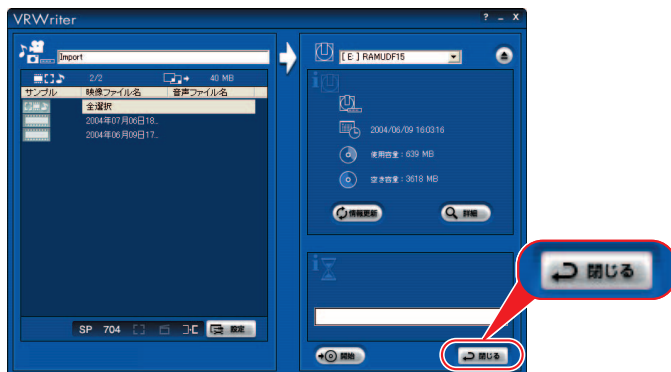
10 映像ファイル名を確認し、「はい」をクリックします。

DVD-RAMへの書き込みがはじまります。かなり時間がかかることもあります。書き込みが終了すると「書き込みが終了しました」というメッセージが表示されます。

◆リハーサルフィールドにドラッグした映像を変更したい場合は、次の手順を行ってください。

1．リハーサルフィールドにある番組をクリックして選択し、「クリア」ボタンをクリックします。
クリックされた番組がリハーサルフィールドから消えます。

2．手順7からやり直します。

⑪「OK」をクリックします。

⑫「閉じる」をクリックします。

⑬作成したDVDがお手持ちのDVD-RAMレコーダーで再生できるか確認してください。

第9章 こんなこともできます

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

MediaStage SE、MotionDV Studio

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

1

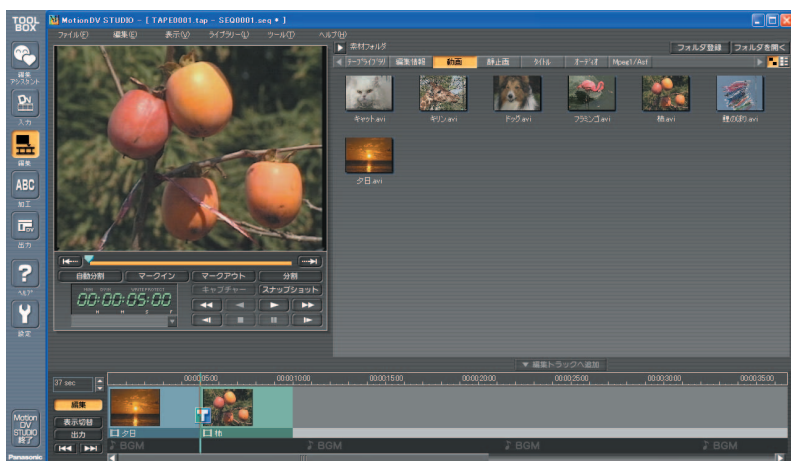
録ったテレビを整理する

テレビ番組をビデオテープにたくさん録ったのは良いけれど、何をどこに録ったのかさっぱり分からなくなってしまった・・・。こんな経験はありませんか？　FMVにじゃんじゃん録画しても、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」を使えば大丈夫。録りだめした番組も、録画日時順などで表示し、番組タイトルや再生時間もすぐにわかります。また、フォルダを作って管理したり、メモを書き込んだり、検索をしたりできます。

起動するには、「スタート」ボタン→ 「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。

詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「取扱説明書」をご覧ください。

録ったテレビを編集する

格闘技番組の決定的瞬間を集めた名場面集を作ってみたい。録画したバラエティ番組の面白い部分だけをつないで、爆笑編を作ってみたい。映像編集ソフトウェア「MotionDV Studio」で映像を自在に編集して、自分だけの映像作品を作ってみましょう。
起動するには、「スタート」ボタン→ 「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV Studio 5.3J for FUJITSU」→「MotionDV Studio」の順にクリックします。

詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV Studio 5.3J for FUJITSU」→「取扱説明書」をご覧ください。

3 DVDのタイトルメニュー画面を好きなように作る

DVDのタイトルメニュー画面も、好みの背景や、使い勝手が良いようレイアウトを選んで工夫したいですよね。DVD-VIDEO作成ソフトウェア「DVDfunSTUDIO」なら、DVD-VIDEOを作るときに自分好みのメニュー画面が作れますよ。
起動するには、「スタート」ボタン→ 「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「DVDfunSTUDIO」の順にクリックしてください。

詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「取扱説明書」をご覧ください。

第10章

困ったときのQ&A

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

テレビを見るとき、録るとき、再生するときに、何か困ったことが発生した場合にお読みください。

Q テレビが映らない、もしくは綺麗に映らない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

●アンテナケーブルがパソコン本体またはディスプレイから外れかけている

アンテナケーブルをしっかり接続してください。
接続方法については、『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

●電波が弱い

対処については、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」をご覧ください。

●ヘッドホンアンテナがノイズなどを拾っている

BIBLO MG、LOOXシリーズでヘッドホンアンテナをお使いの場合に、テレビが映らなかったり、綺麗に映らなかったりするときは、綺麗に映る場所に移動するか、アンテナケーブルを接続してください。

アンテナケーブルの接続方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。

●ワイヤレスLANをお使いの場合、受信映像が乱れる場合があります。その場合は、ワイヤレスLANを停止してください。

ワイヤレスLANの停止方法については、(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.パソコン本体の取り扱い」→「LAN」→「ワイヤレスLAN（無線LAN）を使う」をご覧ください。

リモコンがきかない（リモコンが添付されている方のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

●リモコンの電池が正しい向きに入っていない

電池を正しい向きに入れてください。
電池が正しい向きに入っていないと、リモコンは動作しません。電池の正しい向きについては、『パソコンの準備』→「接続する」→「リモコンを準備する」をご覧ください。

●リモコンの電池が消耗している

電池を新しいものに交換してください。

●リモコンの電池の使用推奨期限が過ぎている

電池には使用推奨期限が明記されています。使用推奨期限を確認してください。使用推奨期限が過ぎていると、正常に動作しないことがあります。

●リモコンからの命令をパソコンが正しく受信していない

リモコンがパソコン本体のリモコン受光部またはパソコン本体に接続されたリモコン受光器に正しく向いていなかったり、リモコンとパソコン本体の間に障害物などがあったりすると、リモコンは正しく動作しません。
詳しくは、『パソコンの準備』→「周辺機器の設置／設定／増設」→「リモコンについて」→「リモコンをお使いになる場合の注意」をご覧ください。

●リモコンマネージャーが起動していない

リモコンをお使いになる場合は、「リモコンマネージャー」が起動している必要があります。画面右下の通知領域に が表示されているかどうか、確認してください。表示されていない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「リモコンマネージャー」→「リモコンマネージャー」の順にクリックします。通知領域に が表示されたことを確認してください。
また、「必ず実行してください」を実行していないと、リモコンマネージャーが正常に動作しないことがあります。「必ず実行してください」の確認については、『FMV活用ガイド』→「準備が完了したことを確認しよう」→「「必ず実行してください」を実行したことを確認する」をご覧ください。

●リモコンマネージャーがインストールされていない

リカバリなどを行った後に、リモコンマネージャーがインストールされていないと、リモコンをお使いになることはできません。
インストール方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「9.添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「FMかんたんインストール」をご覧ください。

「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

●「Norton Internet Security」の設定が「遮断」になっている

「Norton Internet Security」をお使いの場合で、「G-GUIDE」の番組表がダウンロードされないときは、「Norton Internet Security」のファイアウォール機能が「遮断」に設定されていることが考えられます。「Norton Internet Security」の使い方については、「Norton Internet Security」のマニュアルを次の手順でご覧ください。

1. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に半角英数で次のように入力し、「OK」をクリックします。
   c:¥pifmae¥NIS¥manual¥NIS.pdf

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。お問い合わせ窓口については、『サポート&サービスのご案内』→「ソフトウェアについて困ったときは」→「ソフトウェアのお問い合わせ先一覧」をご覧ください。

付　録

お使いになるソフトウェアと画像ファイルの関係について

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

TVfunSTUDIO、MotionDV STUDIO、MediaStage SE、DVD-MovieAlbumSE、DVDfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

お使いになるソフトウェアと動画ファイルの関係について

FMVに添付されているソフトウェアと動画ファイルの関係については、下の図をご覧ください。
「MyMedia」または「@映像館」について詳しく知りたい場合は、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「添付ソフトウェア一覧」をご覧ください。

素材を取り込む

デジタルビデオカメラ
デジタルビデオカメラから取り込み
デジタル入力
デジタルビデオカメラを接続する［注1］

ビデオ機器
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する［注2］
アナログ入力
録画

アンテナ
アンテナ入力
録画

TVfunSTUDIO
テレビ番組をハードディスクに取り込むことができます。
閲覧・編集

ダイレクト書き込み［注3］

DVD-RAMディスク
DVD-RAMディスクから取り込み

動画を編集する

MotionDV STUDIO
動画にタイトルや特殊効果を加えたり、編集することができます。

閲覧・編集

MyMedia
動画を閲覧・再生・管理することができます。リモコンで操作できます。

MediaStage SE
動画を閲覧・再生・管理することができます。

動画ファイル

閲覧・編集

DVD-MovieAlbumSE
DVD-RAMディスクの再生・編集・記録ができます。

編集した動画を保存する

デジタルビデオテープに保存
デジタル出力
デジタルビデオカメラ

加　工

@映像館
編集した動画をEメールで送信できます。
メールに添付
Eメール

編　集

DVDfunSTUDIO
編集した動画をDVD±R／RWに保存できます。
DVD±R/RWへ書き込み
DVDプレーヤー［注4］で再生できるDVD

DVD-RAMディスクへ書き込み
DVD-RAMレコーダー［注4］で再生できるDVD

注1：接続方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「8.周辺機器の接続」→「デジタルビデオカメラを接続する」をご覧ください。

注2：接続方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「8.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

注3：BIBLO MG、LOOXシリーズを除く

注4：DVD-RAM、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DLの読み込みに対応している必要があります。

索引

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で！

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→
「富士通サービスアシスタント（マニュアル＆サポート）」の「画面で見るマニュアル」

まʼ行

や行

ら行

テレビを見る・録る・残すガイド

B6FH-4491-01-00

発 行 日　　2005年1月
発行責任　　富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター